

問5 市全般に関することについておうかがいします。

(1) あなたが思う松阪市の良いところはどんなことですか。(〇は3つまで)

「緑が比較的多く自然環境に恵まれている」が35.6%と最も高く、次いで「買い物が便利」が28.7%、「食べ物おいしい」が27.4%となっている。

前回と比べると、上位3項目については項目、順番いずれも同じであった。前回に比べ「医療施設、救急医療が整っている」「治安が良い」「空気がきれい」などで高くなっており、一方で「働く場所がある」「保健・福祉施設が整っている」「歴史や伝統がある」などで低くなっている。

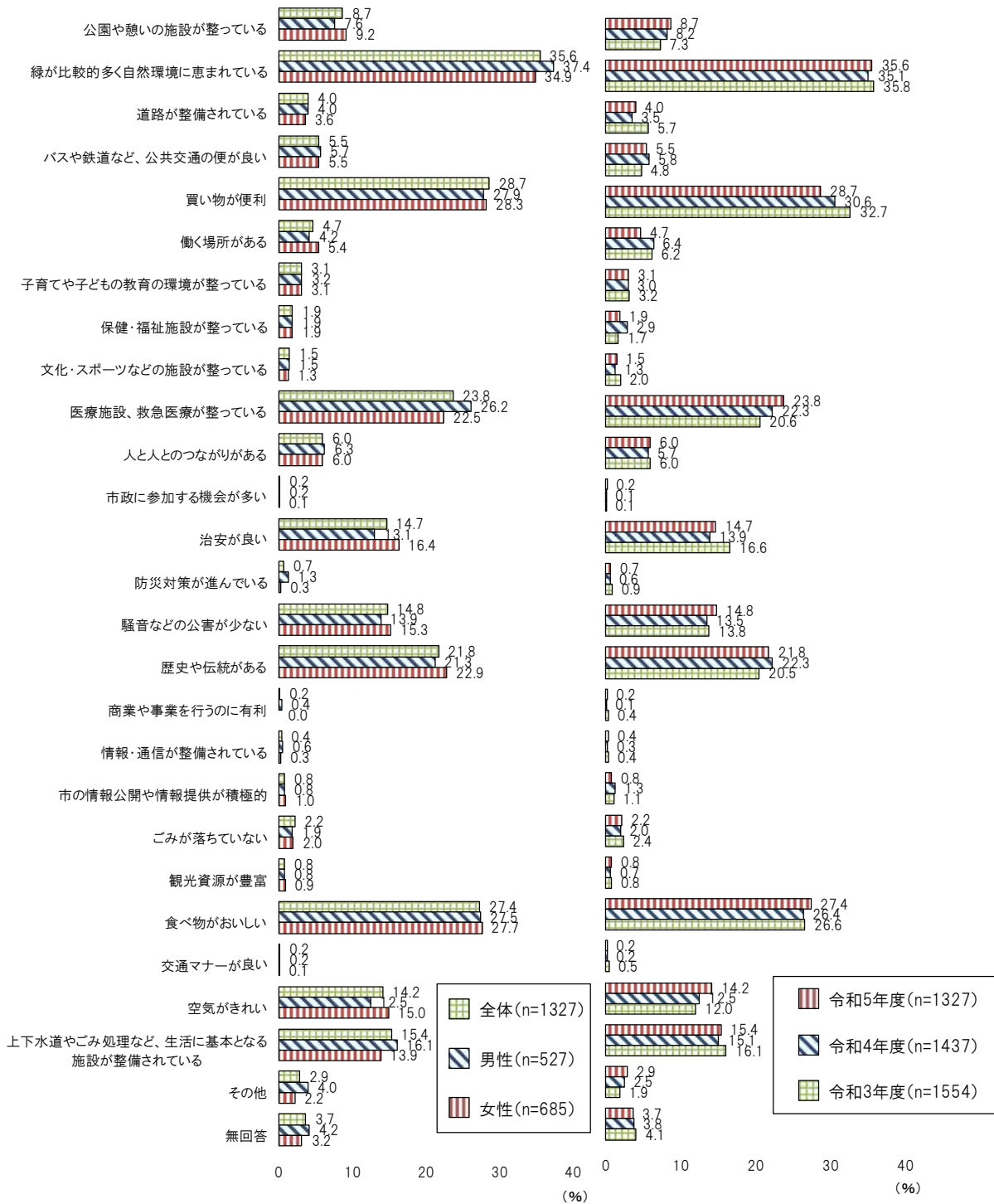
性別にみると、上位3項目については項目、順番いずれも同じであった。なお、4番目に高い項目は男性では「医療施設、救急医療が整っている」、女性では「歴史や伝統がある」となっている。

年代別にみると、1番目に高い項目は、50歳代、60歳代、70歳以上では「緑が比較的多く自然環境に恵まれている」、10歳代、20歳代、30歳代、40歳代では「食べ物おいしい」となっている。

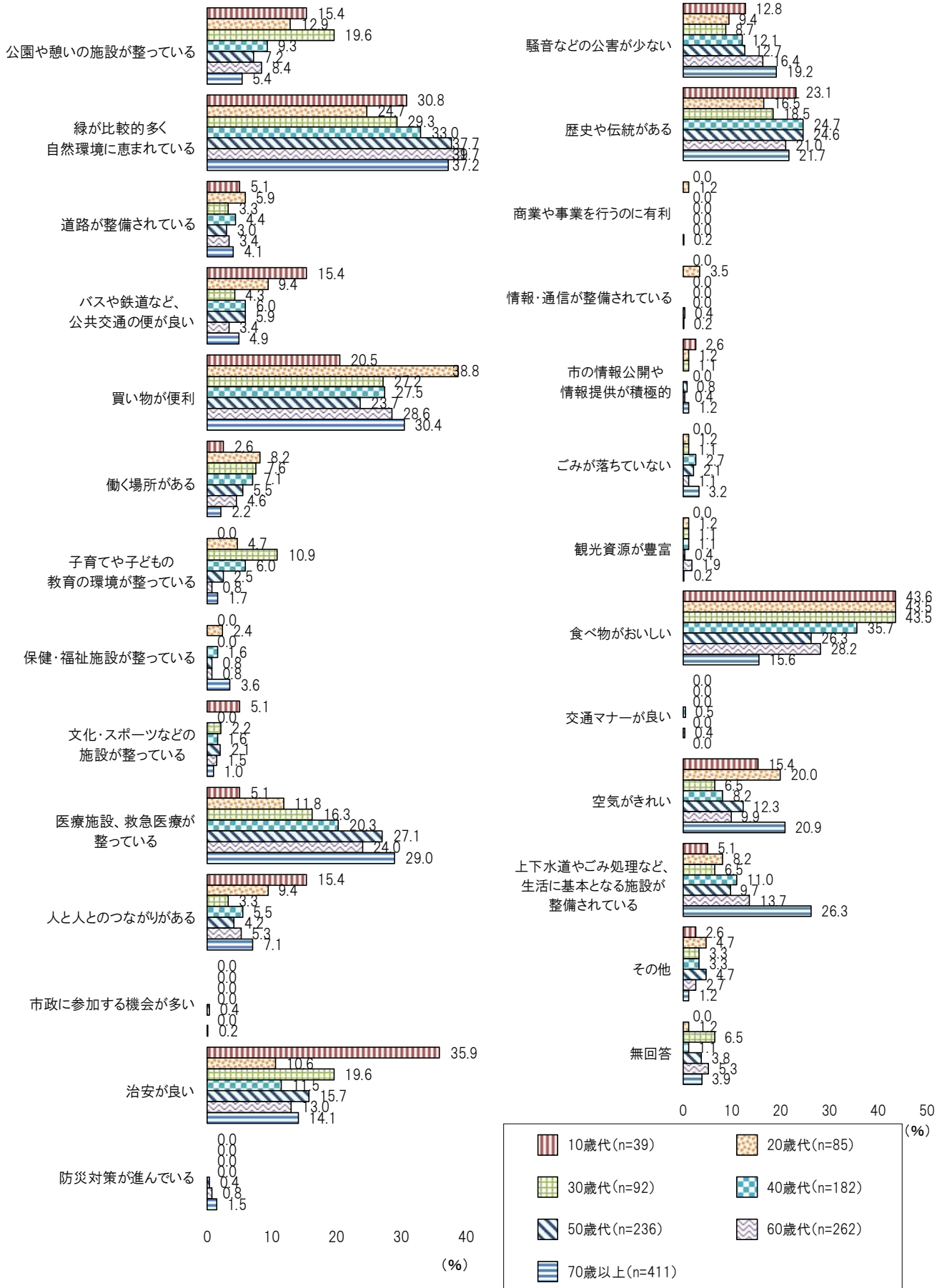
<上位3項目>

		1番目		2番目		3番目	
全体		緑が比較的多く自然環境に恵まれている	35.6%	買い物が便利	28.7%	食べ物おいしい	27.4%
性別	男性	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	37.4%	買い物が便利	27.9%	食べ物おいしい	27.5%
	女性	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	34.9%	買い物が便利	28.3%	食べ物おいしい	27.7%
年代別	10歳代	食べ物おいしい	43.6%	治安が良い	35.9%	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	30.8%
	20歳代	食べ物おいしい	43.5%	買い物が便利	38.8%	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	24.7%
	30歳代	食べ物おいしい	43.5%	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	29.3%	買い物が便利	27.2%
	40歳代	食べ物おいしい	35.7%	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	33.0%	買い物が便利	27.5%
	50歳代	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	37.7%	医療施設、救急医療が整っている	27.1%	食べ物おいしい	26.3%
	60歳代	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	39.7%	買い物が便利	28.6%	食べ物おいしい	28.2%
	70歳以上	緑が比較的多く自然環境に恵まれている	37.2%	買い物が便利	30.4%	医療施設、救急医療が整っている	29.0%

問5(1) 松阪市の良いところ



問5(1) 松阪市の良いところ



(2) あなたが思う松阪市の良くないところはどんなことですか。(〇は3つまで)

「バスや鉄道など、公共交通の便が悪い」が36.6%と最も高く、次いで「交通マナーが悪い」が29.4%、「観光資源が少ない」が14.5%となっている。

前回と比較すると、「道路が整備されていない」「働く場所がない」等が高くなっており、一方で「買い物が不便」「文化・スポーツなどの施設が整っていない」等は低くなっている。

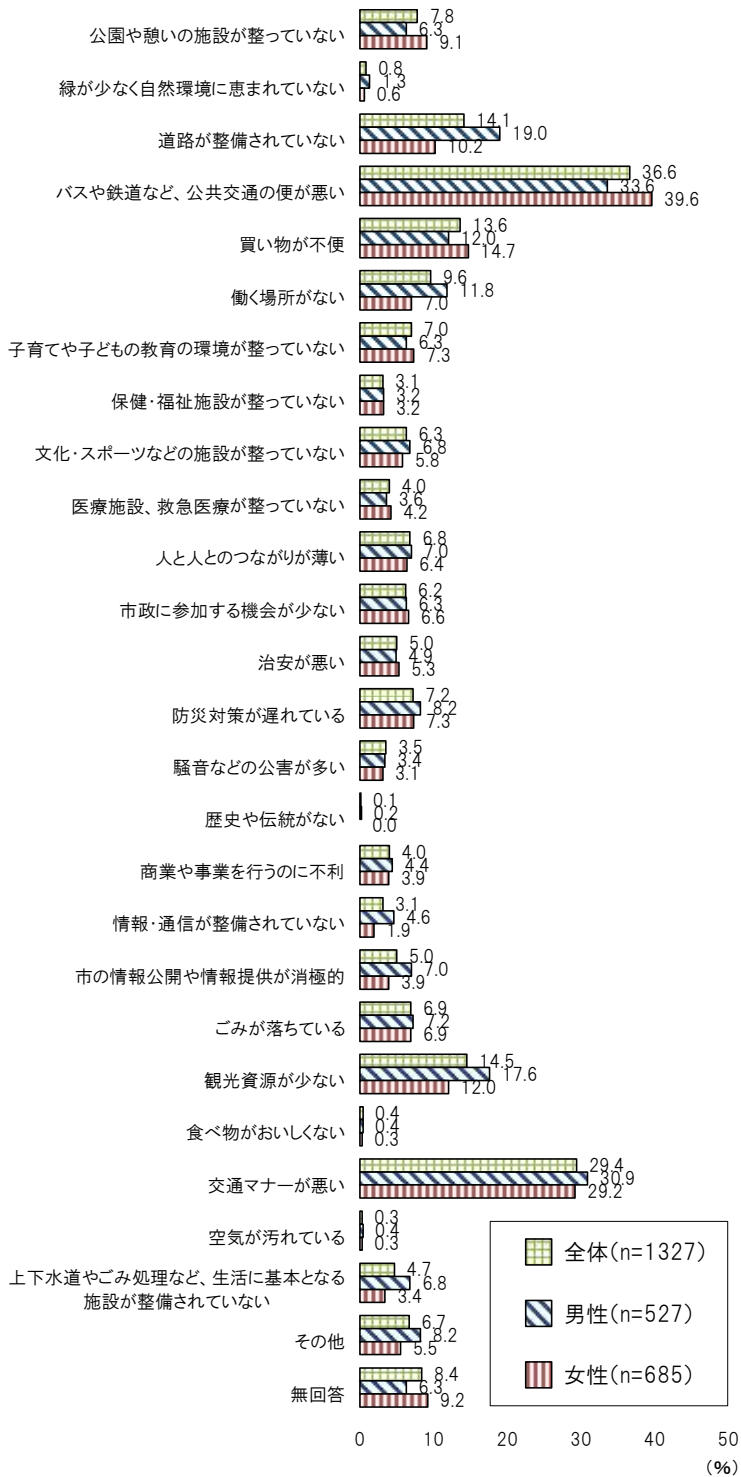
性別にみると、男女ともに1番目に高い項目は「バスや鉄道など、公共交通の便が悪い」、2番目は「交通マナーが悪い」となっている。3番目に高い項目は、男性では「観光資源が少ない」、女性では「買い物が不便」となっている。

年代別にみると、10歳代、20歳代、30歳代は「交通マナーが悪い」が最も高く、40歳代は「交通マナーが悪い」と「バスや鉄道など、公共交通の便が悪い」が同率であった。また、50歳代以上の年代では「バスや鉄道など、公共交通の便が悪い」が最も高くなった。

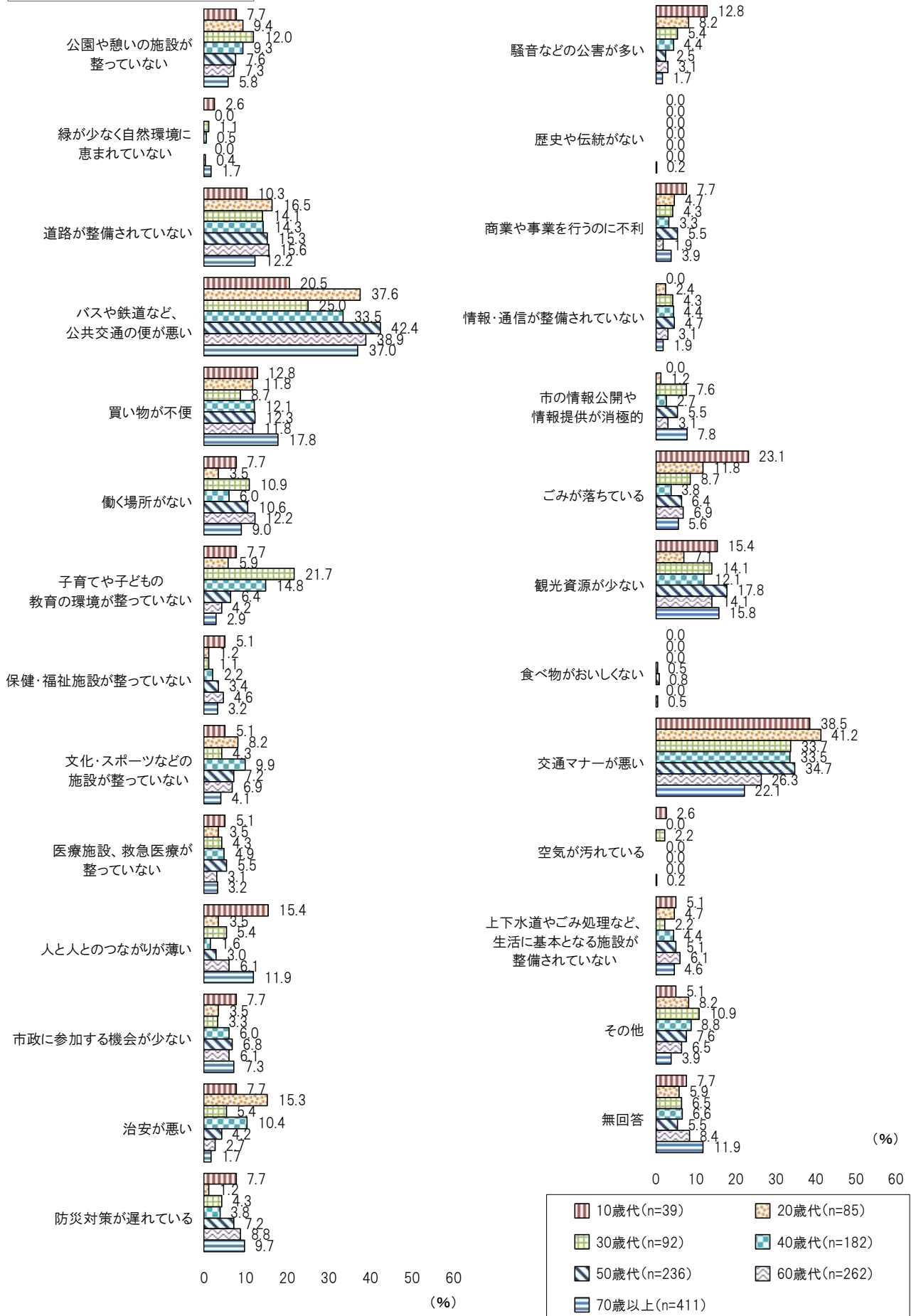
<上位3項目>

		1番目		2番目		3番目	
全体		バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	36.6%	交通マナーが悪い	29.4%	観光資源が少ない	14.5%
性別	男性	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	33.6%	交通マナーが悪い	30.9%	観光資源が少ない	17.6%
	女性	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	39.6%	交通マナーが悪い	29.2%	買い物が不便	14.7%
年代別	10歳代	交通マナーが悪い	38.5%	ごみが落ちている	23.1%	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	20.5%
	20歳代	交通マナーが悪い	41.2%	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	37.6%	道路が整備されていない	16.5%
	30歳代	交通マナーが悪い	33.7%	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	25.0%	子育てや子どもの教育の環境が整っていない	21.7%
	40歳代	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	33.5%	子育てや子どもの教育の環境が整っていない	14.8%	道路が整備されていない	14.3%
		交通マナーが悪い	33.5%				
	50歳代	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	42.4%	交通マナーが悪い	34.7%	観光資源が少ない	17.8%
	60歳代	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	38.9%	交通マナーが悪い	26.3%	道路が整備されていない	15.6%
70歳以上	バスや鉄道など、公共交通の便が悪い	37.0%	交通マナーが悪い	22.1%	買い物が不便	17.8%	

問5(2) 松阪市の良くないところ



問5(2) 松阪市の良くないところ



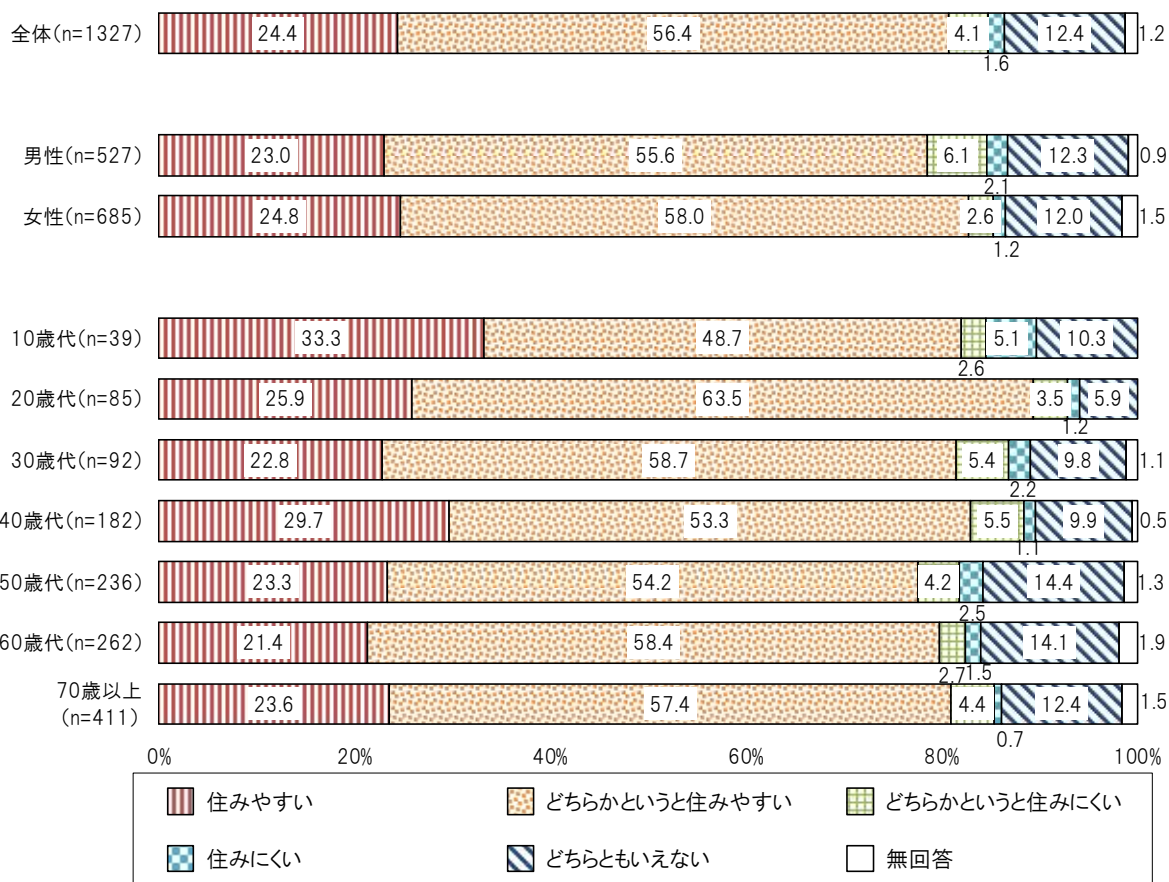
(3) あなたは総合的にみて松阪市は住みやすいところだと感じますか。(○は1つだけ)

「どちらかというに住みやすい」が56.4%と最も高く、次いで「住みやすい」が24.4%、「どちらともいえない」が12.4%となっている。

性別にみると、「住みやすい」「どちらかというに住みやすい」の合計の割合は、男性で78.6%、女性で82.8%と女性の方が男性より4.2ポイント高くなっている。

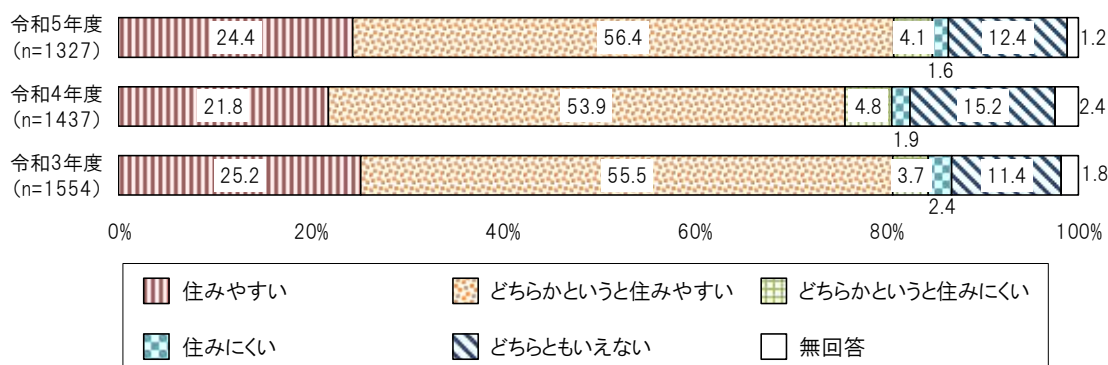
年代別にみると、「住みやすい」「どちらかというに住みやすい」の合計の割合はいずれの年代も7割以上となっており、中でも20歳代では89.4%と最も高くなっている。

問5(3) 松阪市は住みやすいか



前回と比較すると、「住みやすい」「どちらかというに住みやすい」の合計の割合は、前回が75.7%であったのに対し今回は80.8%と5.1ポイント高くなっている。

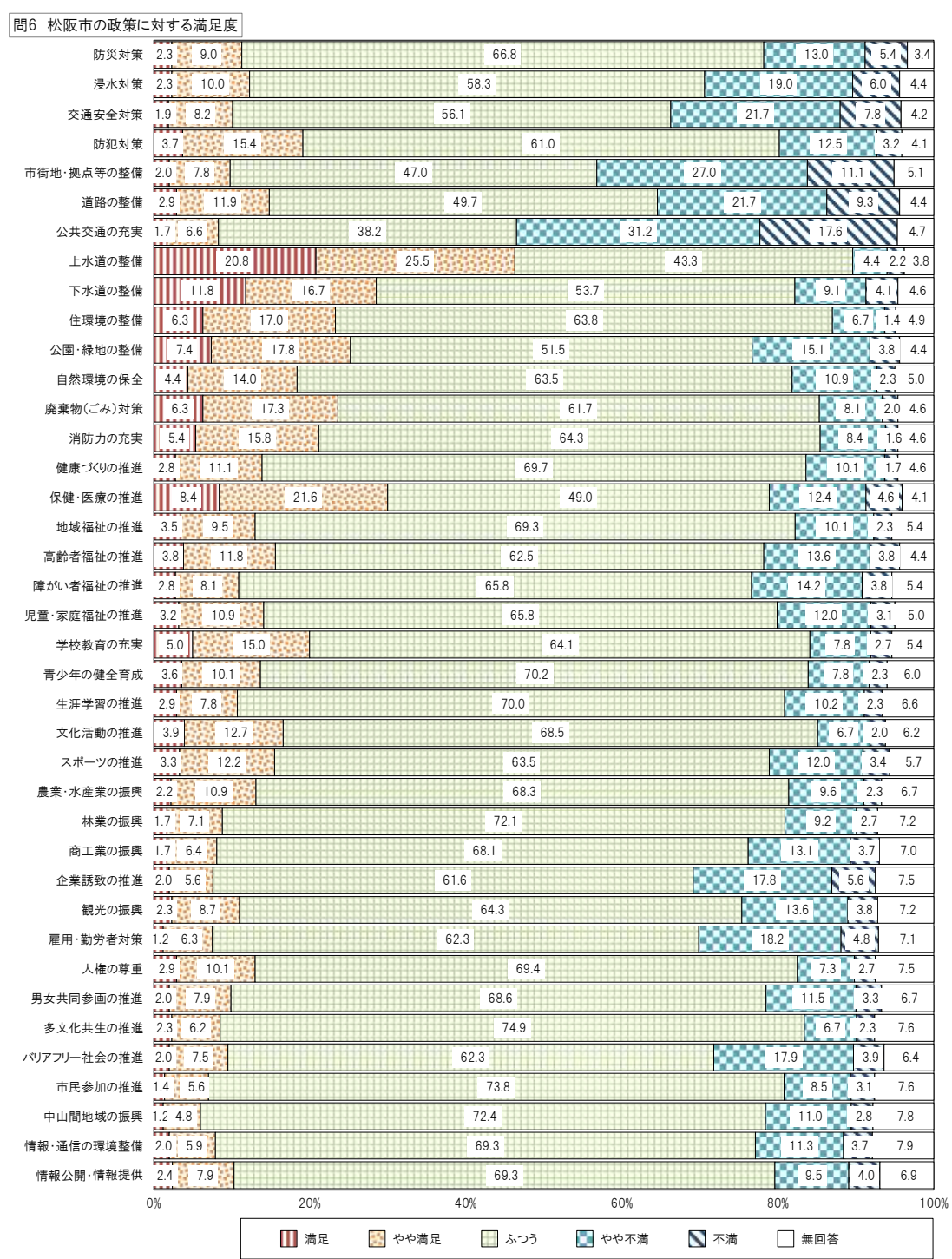
問5(3) 松阪市は住みやすいか



問6 松阪市の政策に対し、あなたの気持ちに最も近いものを(1)～(39)の項目について、満足度、重要度でそれぞれ1つずつ選んで、○をつけてください。

(1) 満足度

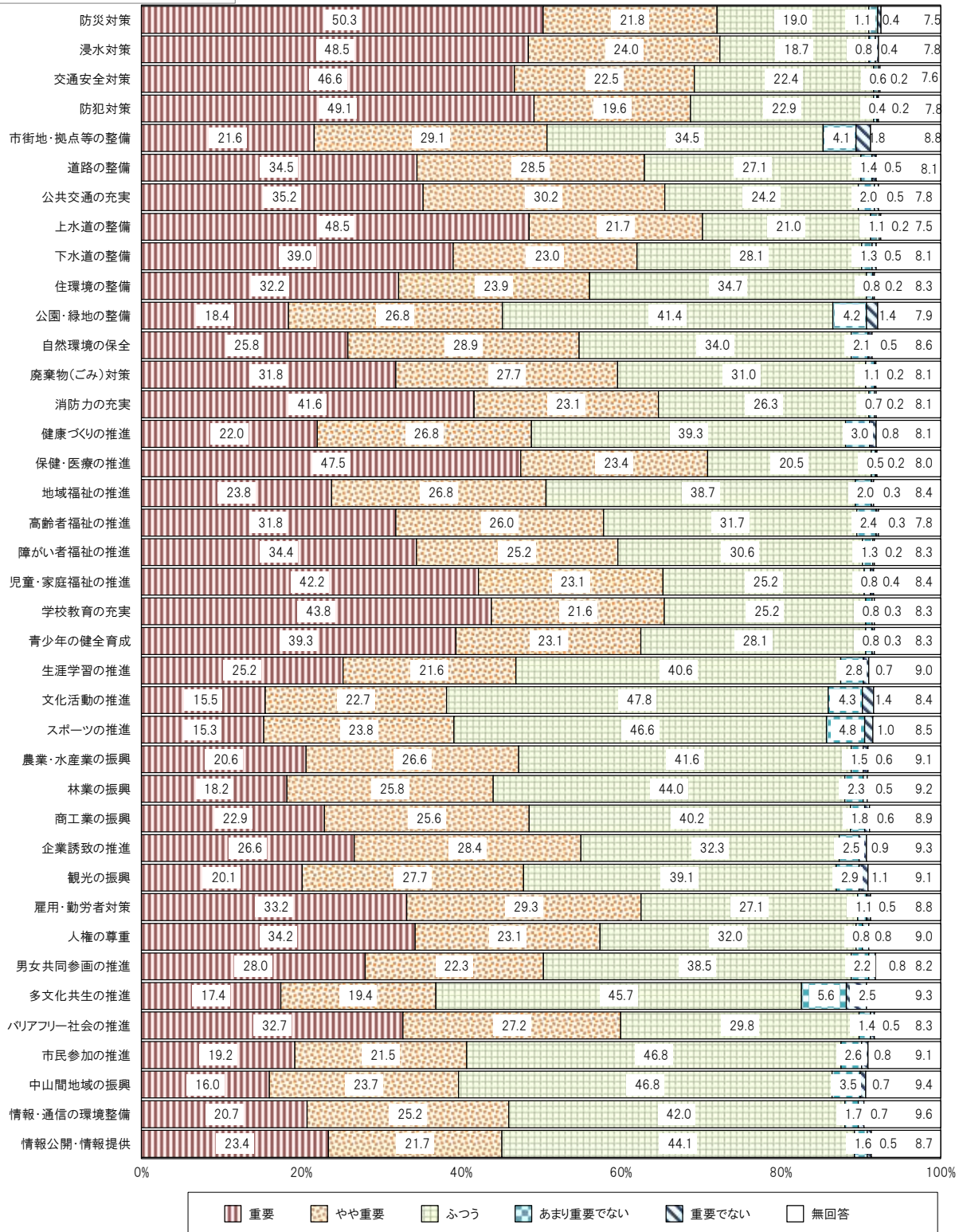
満足度(「満足」「やや満足」の合計)が高いものとして、「上水道の整備」が最も高く46.3%となっており、次いで「保健・医療の推進」が30.0%、「下水道の整備」が28.5%となっている。一方で不満度(「やや不満」「不満」)が高いものは、「公共交通の充実」が48.8%で最も高く、次いで「市街地・拠点等の整備」が38.1%、「道路の整備」が31.0%となっている。



(2) 重要度

重要度（「重要」「やや重要」の合計）が高いものとして、「浸水対策」が72.5%で最も高く、次いで「防災対策」が72.1%、「保健・医療の推進」が70.9%となっている。

問6 松阪市の政策に対する重要度



施策項目ごとに、満足度と重要度のそれぞれに評価得点をつけて評価する。評価得点は、満足度及び重要度の選択肢に対して、次に示す点数をつけて算出する。算出にあたっては、以下の式を用いる。

《満足度と重要度の各選択肢に対する得点（ウエイト得点）》

選択肢	満足度	重要度	得点
1	満足	重要	5
2	やや満足	やや重要	4
3	ふつう	ふつう	3
4	やや不満	あまり重要でない	2
5	不満	重要でない	1

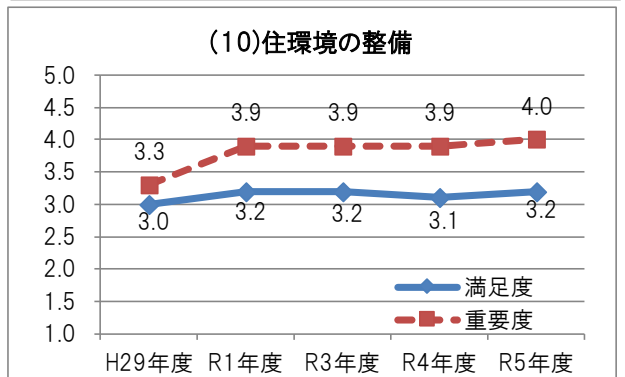
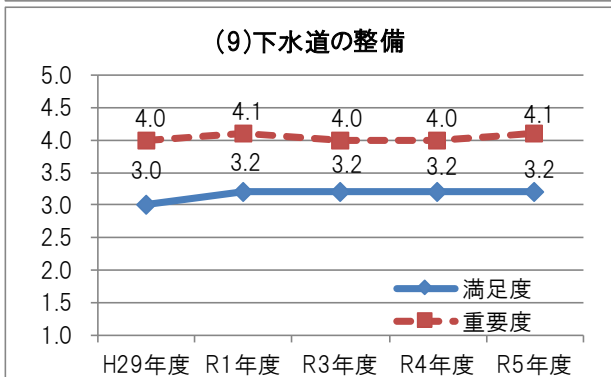
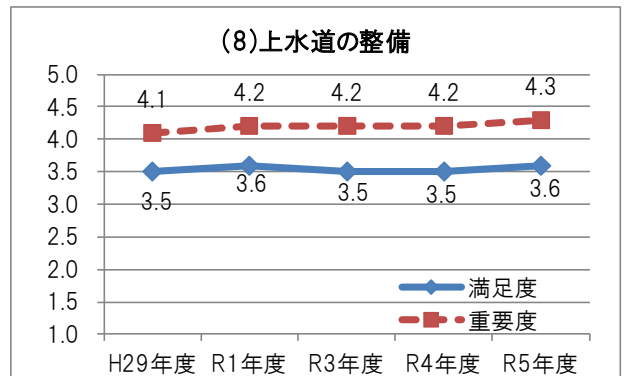
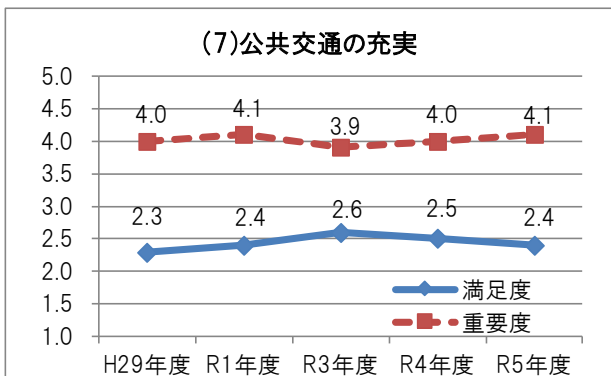
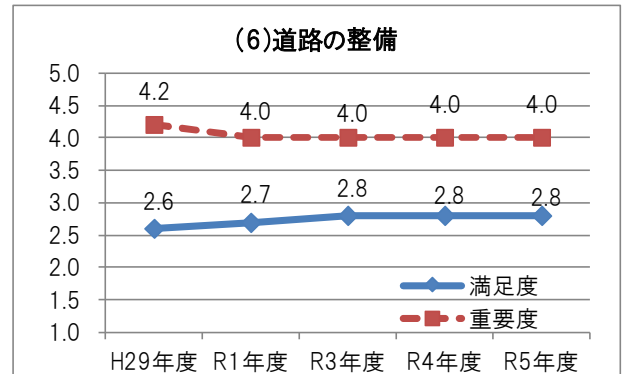
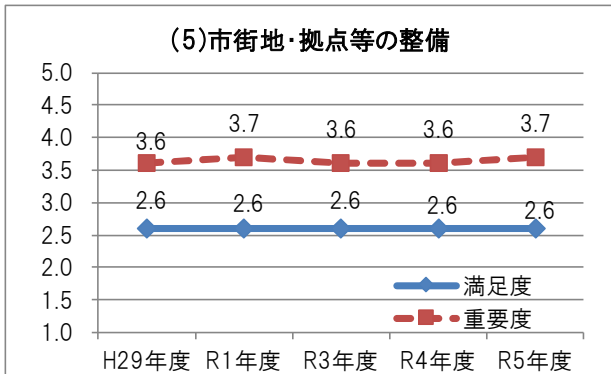
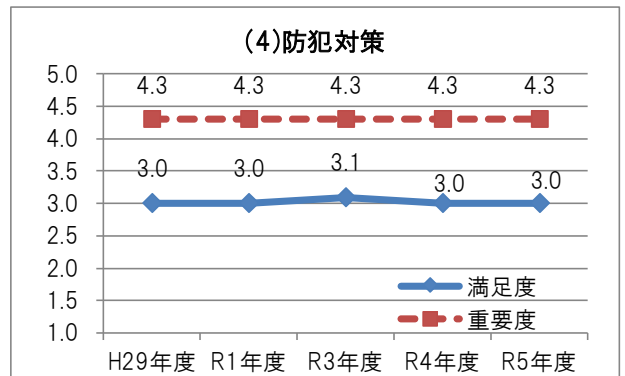
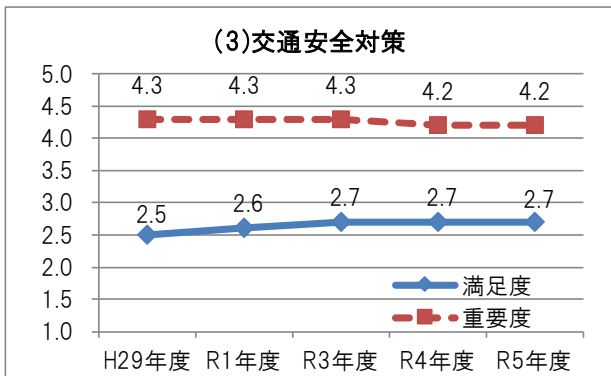
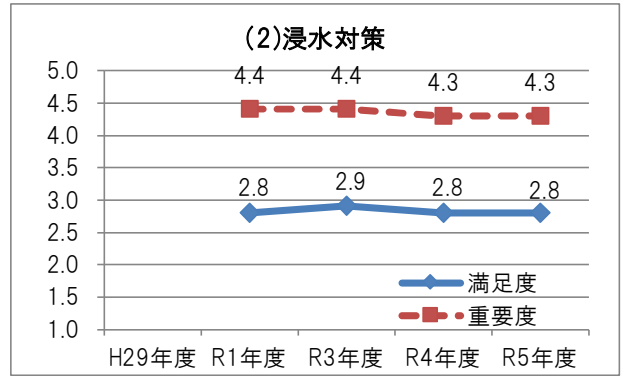
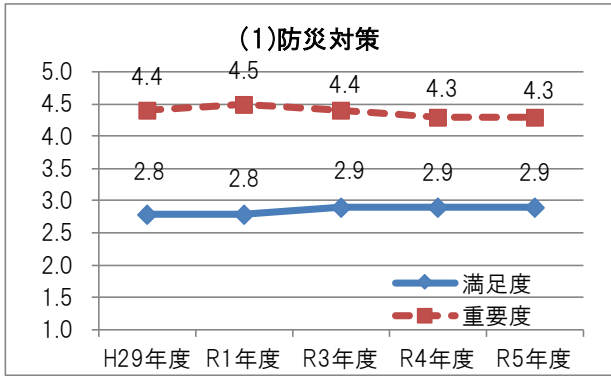
《評価得点の算出式》

$$\text{満足度} = \frac{[\text{満足}] \times 5 \text{点} + [\text{やや満足}] \times 4 \text{点} + [\text{ふつう}] \times 3 \text{点} + [\text{やや不満}] \times 2 \text{点} + [\text{不満}] \times 1 \text{点}}{\text{全回答数}(n) - \text{無回答数}}$$

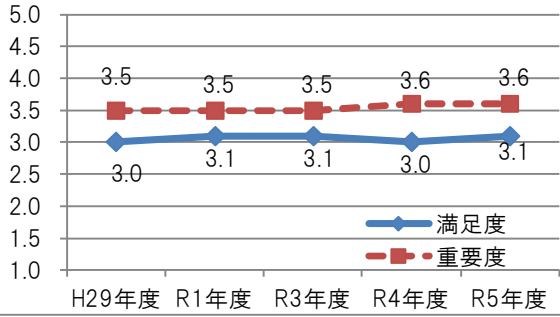
$$\text{重要度} = \frac{[\text{重要}] \times 5 \text{点} + [\text{やや重要}] \times 4 \text{点} + [\text{ふつう}] \times 3 \text{点} + [\text{あまり重要でない}] \times 2 \text{点} + [\text{重要でない}] \times 1 \text{点}}{\text{全回答数}(n) - \text{無回答数}}$$

前回と比較すると、満足度では 39 項目中 33 項目が上昇、2 項目が横ばい、4 項目が下降となり、平均では 0.03 の上昇となっている。重要度をみると、39 項目中 34 項目が上昇、横ばいの項目は無し、5 項目が下降となり、平均では 0.06 の上昇となっている。

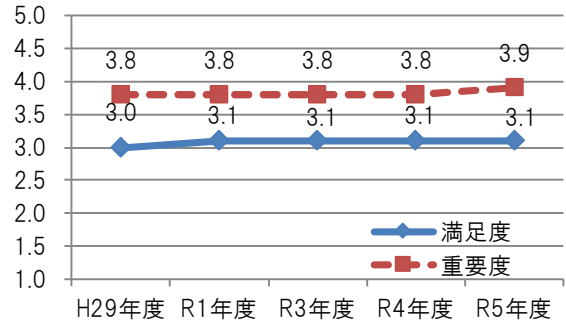
項目番号	施策	満足度					重要度												
		H29年度	R1年度	R3年度	R4年度	R5年度	H29年度	R1年度	R3年度	R4年度	R5年度								
1	防災対策	2.78	↗	2.82	↗	2.87	↗	2.88	↗	2.90	4.42	↗	4.46	↘	4.37	↘	4.34	↘	4.30
2	浸水対策	2.77	↗	2.77	↗	2.85	↗	2.82	↗	2.83	4.40	↘	4.36	↘	4.36	↘	4.32	↘	4.29
3	交通安全対策	2.53	↗	2.55	↗	2.67	↗	2.71	↗	2.73	4.29	↗	4.33	↘	4.29	↘	4.23	↗	4.24
4	防犯対策	2.95	→	2.95	↗	3.05	↘	2.97	↗	3.04	4.28	↘	4.32	↘	4.29	↘	4.28	↘	4.27
5	市街地・拠点等の整備	2.56	↗	2.57	↗	2.62	↘	2.56	↗	2.61	3.63	↗	3.66	↘	3.58	↗	3.61	↘	3.71
6	道路の整備	2.61	↗	2.74	↗	2.81	↘	2.77	↘	2.76	4.24	↘	4.02	↘	3.98	↘	3.97	↗	4.04
7	公共交通の充実	2.25	↗	2.39	↗	2.56	↘	2.47	↘	2.41	3.98	↗	4.07	↘	3.92	↗	3.95	↗	4.06
8	上水道の整備	3.54	↗	3.60	↘	3.53	↘	3.52	↗	3.61	4.12	↗	4.23	↘	4.18	↗	4.20	↗	4.27
9	下水道の整備	2.99	↗	3.22	↘	3.19	↘	3.15	↗	3.24	3.98	↗	4.07	↘	4.04	↘	4.02	↗	4.08
10	住環境の整備	2.97	↗	3.17	→	3.17	↘	3.13	↗	3.21	3.31	↗	3.88	↘	3.87	→	3.87	↗	3.95
11	公園・緑地の整備	3.00	↗	3.10	↗	3.12	↘	3.05	↗	3.10	3.48	↗	3.50	↗	3.54	↗	3.56	↗	3.61
12	自然環境の保全	2.98	↗	3.05	↗	3.06	→	3.06	↗	3.08	3.75	→	3.75	↗	3.78	↘	3.76	↗	3.85
13	廃棄物(ごみ)対策	3.20	↘	3.17	↗	3.18	↘	3.16	↗	3.19	3.83	↗	3.97	↘	3.88	↗	3.92	↗	3.98
14	消防力の充実			3.15	↘	3.12	↗	3.13	↗	3.16			4.18	↘	4.11	↗	4.14	↗	4.15
15	健康づくりの推進	3.00	↗	3.02	↗	3.04	↘	2.99	↗	3.03	3.63	↗	3.67	↘	3.60	↗	3.62	↗	3.72
16	保健・医療の推進	3.07	↗	3.19	↘	3.16	↘	3.14	↗	3.18	4.26	↗	4.30	↘	4.28	↗	4.30	↘	4.28
17	地域福祉の推進							3.01	↗	3.02							3.72	↗	3.78
18	高齢者福祉の推進	2.94	→	2.94	↗	3.03	↘	2.97	↗	2.98	3.97	↗	4.02	↘	3.92	↘	3.90	↗	3.94
19	障がい者福祉の推進	2.85	↗	2.92	↗	2.97	↘	2.90	↗	2.91	3.97	↗	4.00	↘	3.98	↗	3.94	↗	4.01
20	児童・家庭福祉の推進	2.94	↗	3.01	↗	3.03	↘	2.96	↗	2.99	4.07	↗	4.12	→	4.12	↗	4.13	↗	4.16
21	学校教育の充実	2.95	↗	3.08	→	3.08	→	3.08	↗	3.12	4.13	↗	4.15	↗	4.19	→	4.19	↘	4.18
22	青少年の健全育成			3.03	↗	3.04	↘	3.00	↗	3.05			4.04	↘	4.01	↗	4.03	↗	4.09
23	生涯学習の推進	2.94	↗	2.97	↗	2.98	↘	2.95	↗	2.99	3.65	↗	3.67	↘	3.66	↗	3.68	↗	3.75
24	文化活動の推進	3.06	↗	3.10	→	3.10	↘	3.04	↗	3.10	3.30	↗	3.44	↘	3.40	↗	3.45	↗	3.51
25	スポーツの推進	2.97	↗	3.00	↘	2.98	↘	2.94	↗	3.00	3.27	↗	3.49	↘	3.47	↗	3.49	↗	3.52
26	農業・水産業の振興	2.95	↗	3.01	↗	3.02	↘	2.97	↗	3.01	3.43	↗	3.62	↘	3.59	↗	3.63	↗	3.72
27	林業の振興			2.95	↗	2.96	↘	2.95	↗	2.96			3.57	→	3.57	↘	3.55	↗	3.65
28	商工業の振興	2.70	↗	2.89	↗	2.93	↘	2.88	→	2.88	3.65	↗	3.68	→	3.68	↗	3.69	↗	3.75
29	企業誘致の推進			2.82	↗	2.85	↘	2.81	↗	2.79			3.79	↘	3.78	↗	3.82	↗	3.85
30	観光の振興	2.83	↗	2.93	↗	2.94	↘	2.90	↗	2.92	3.56	↗	3.59	↘	3.56	↗	3.62	↗	3.69
31	雇用・勤労者対策	2.72	↗	2.79	↗	2.85	↘	2.80	↘	2.79	3.96	↘	3.95	↘	3.94	↗	3.95	↗	4.03
32	人権の尊重	2.99	↗	3.00	↗	3.06	↘	3.01	↗	3.04	3.78	↗	3.85	↗	3.89	→	3.89	↗	3.98
33	男女共同参画の推進	2.93	↗	2.95	↗	3.00	↘	2.93	→	2.93	3.58	↗	3.68	↗	3.71	→	3.71	↗	3.81
34	多文化共生の推進	2.97	↘	2.96	↗	3.00	↘	2.97	↗	3.00	3.20	↗	3.35	↘	3.42	↘	3.40	↗	3.48
35	バリアフリー社会の推進	2.79	↗	2.86	↗	2.89	↘	2.84	↗	2.85	3.86	↗	3.92	→	3.92	→	3.92	↗	3.98
36	市民参加の推進	2.89	↗	2.95	↘	2.94	↘	2.90	↗	2.93	3.48	↗	3.52	→	3.52	↘	3.51	↗	3.61
37	中山間地域の振興			2.88	↗	2.92	↘	2.89	↗	2.90			3.46	↘	3.45	↘	3.44	↗	3.56
38	情報・通信の環境整備	2.91	↗	2.94	↘	2.92	↘	2.87	↗	2.90	3.49	↗	3.62	→	3.62	↘	3.67	↗	3.70
39	情報公開・情報提供	2.91	↗	2.96	↘	2.93	↘	2.92	↗	2.95	3.62	↗	3.70	↘	3.69	↘	3.68	↗	3.72
平均		2.90	↗	2.96	↗	2.98	↘	2.95	↗	2.98	3.79	↗	3.87	↘	3.85	→	3.85	↗	3.91



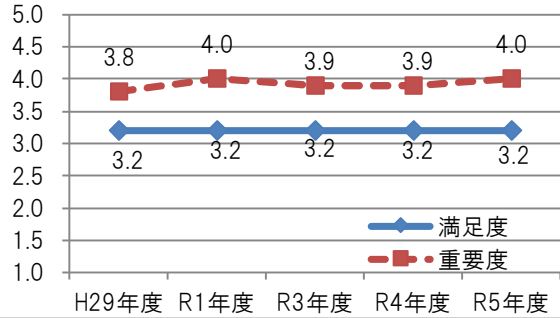
(11)公園・緑地の整備



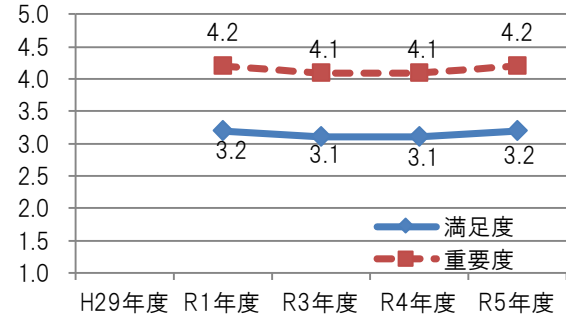
(12)自然環境の保全



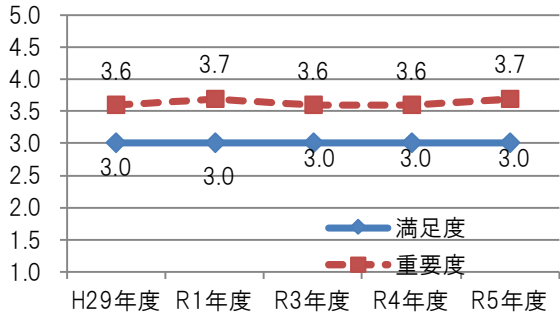
(13)廃棄物(ごみ)対策



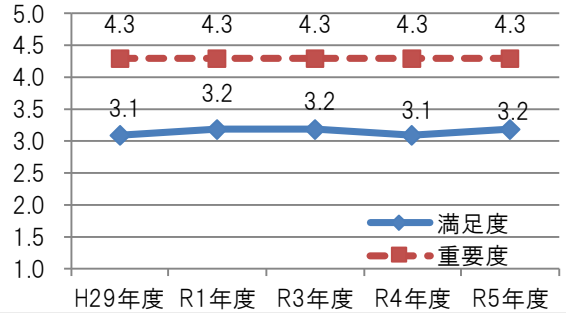
(14)消防力の充実



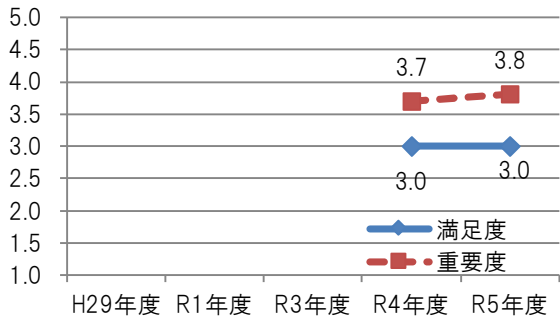
(15)健康づくりの推進



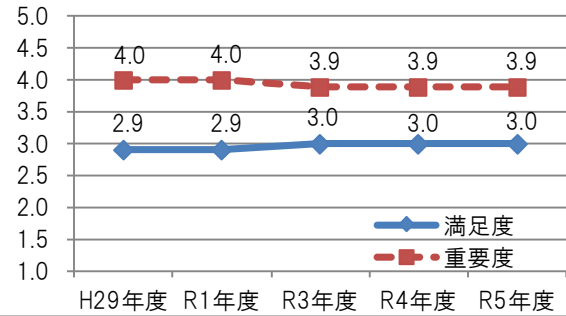
(16)保健・医療の推進



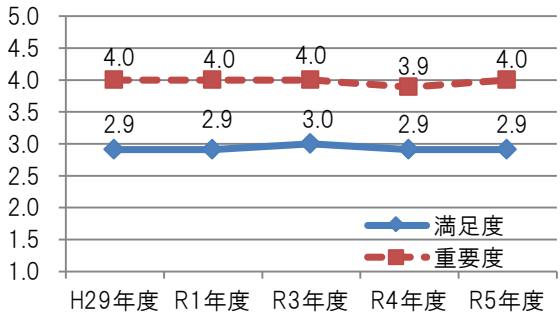
(17)地域福祉の推進



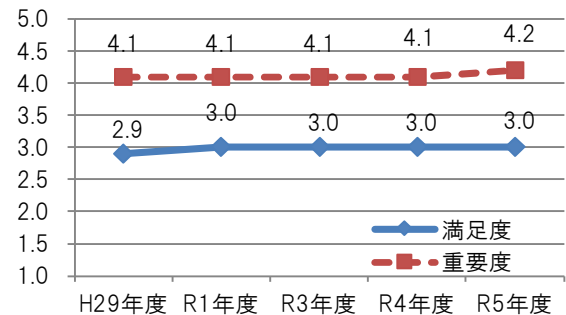
(18)高齢者福祉の推進

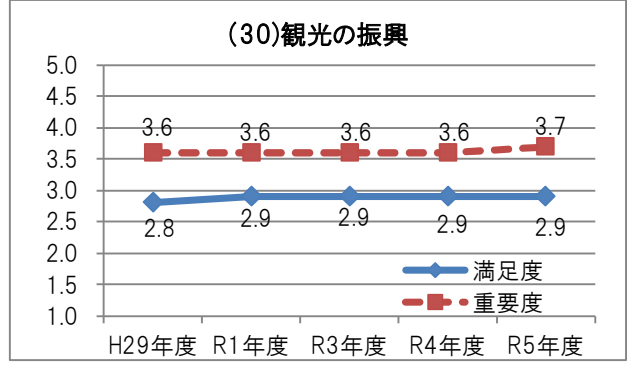
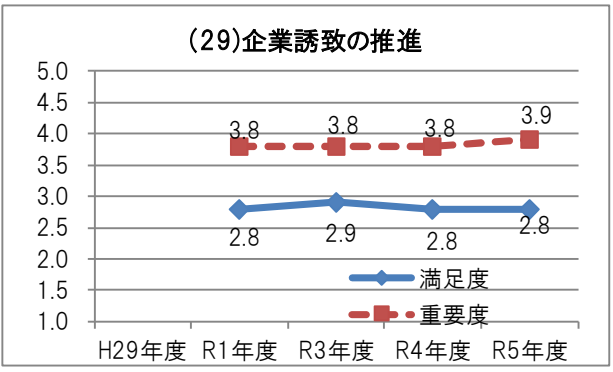
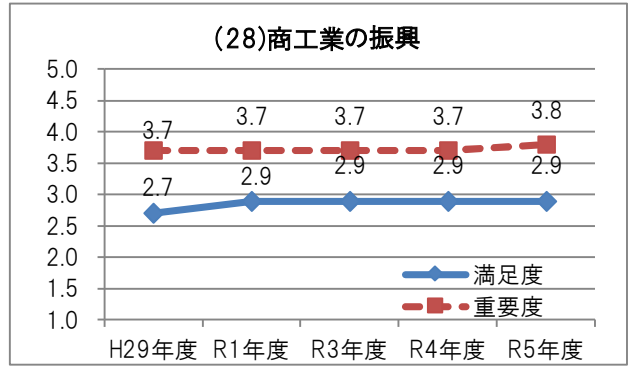
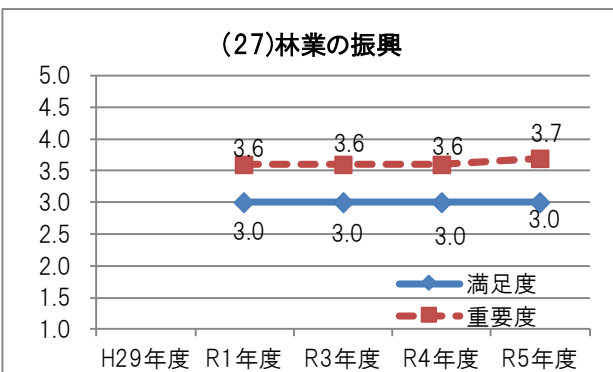
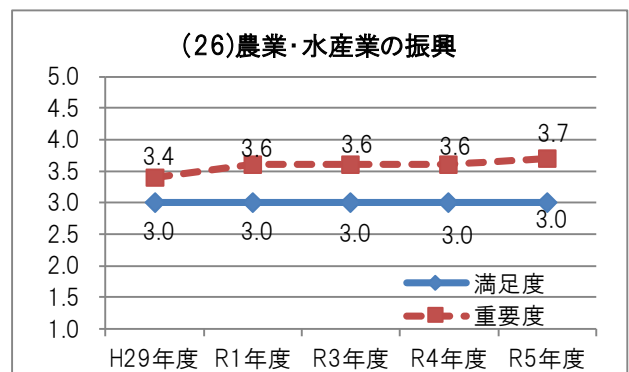
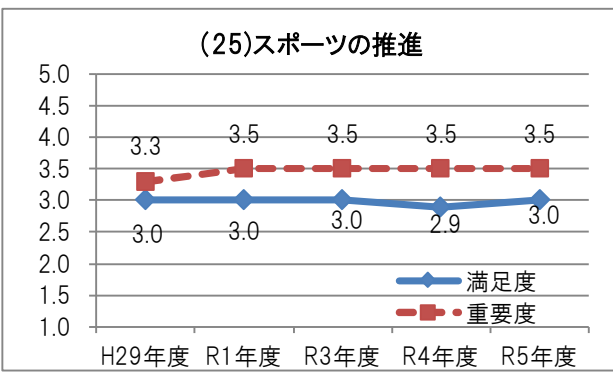
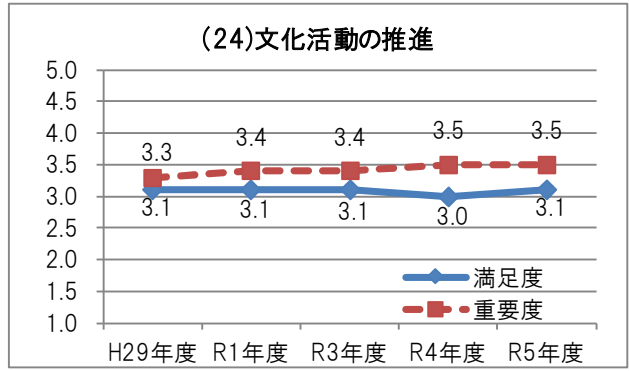
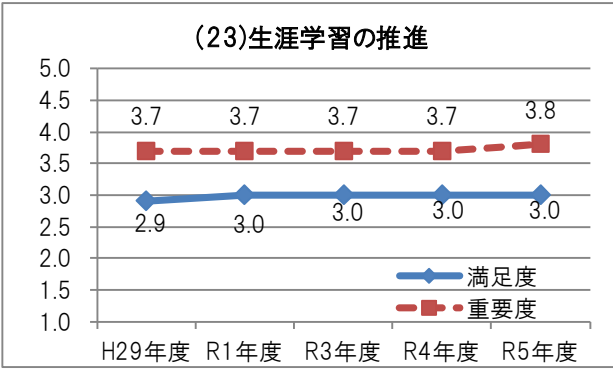
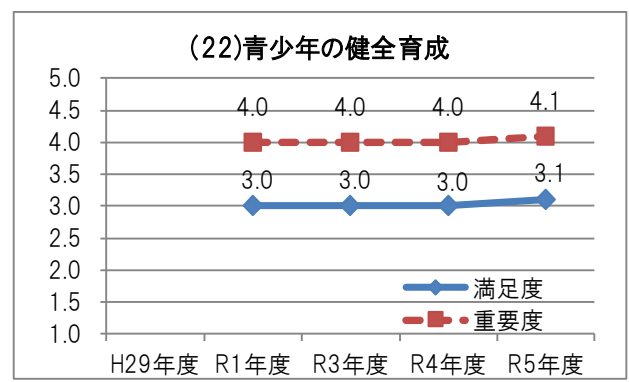
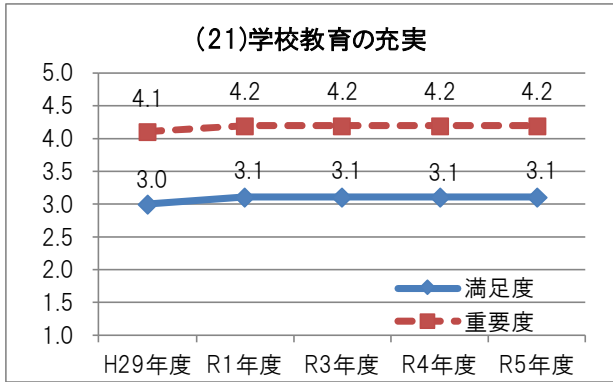


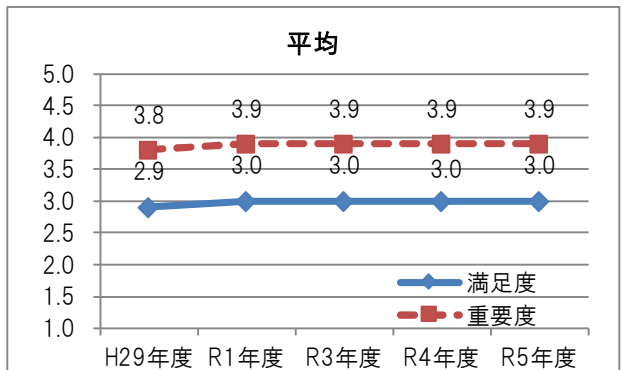
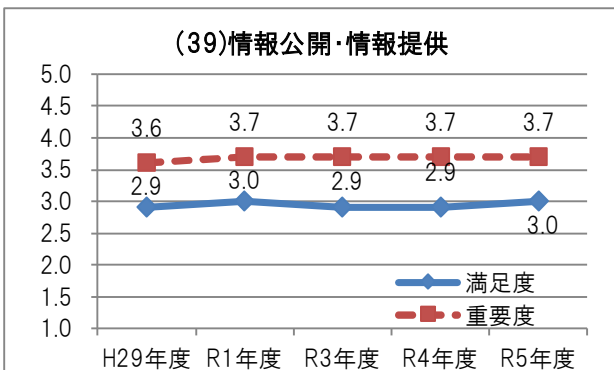
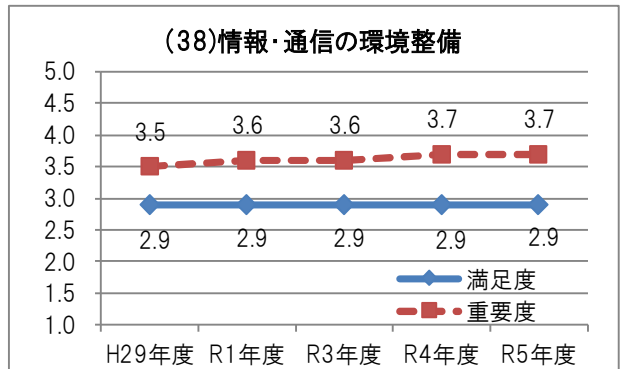
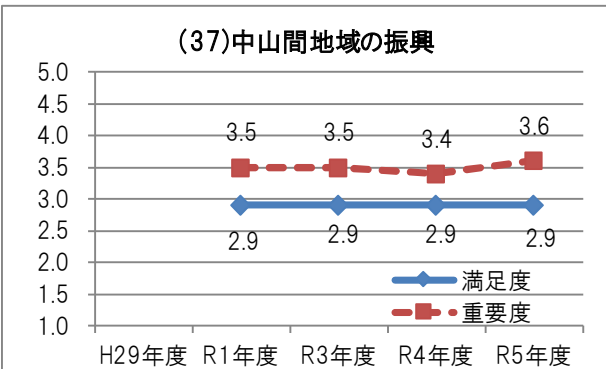
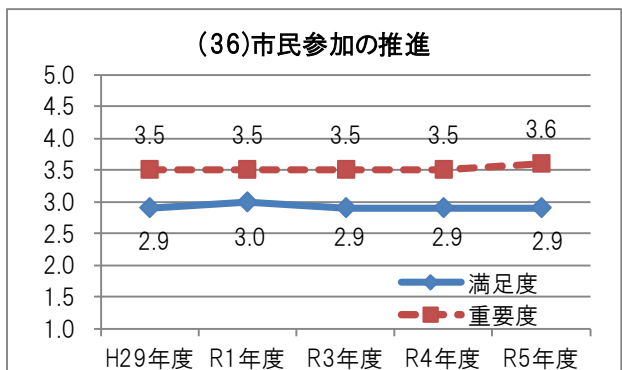
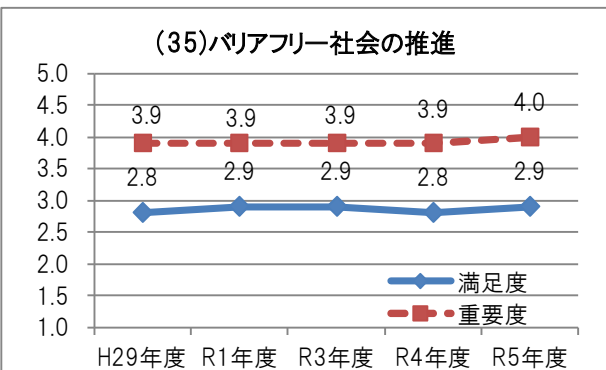
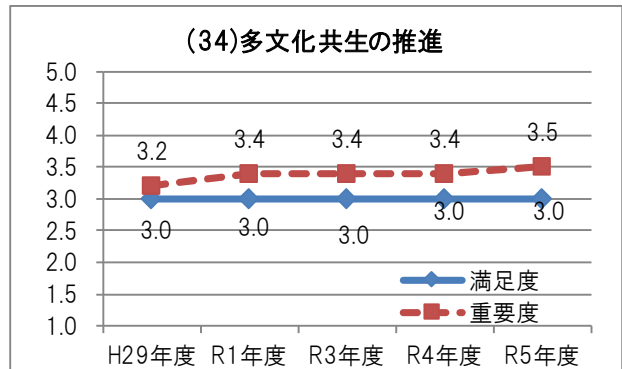
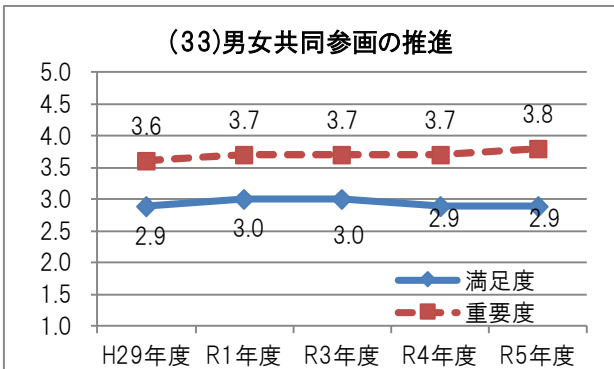
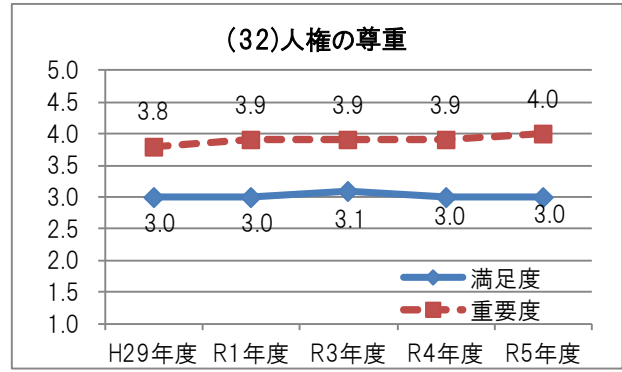
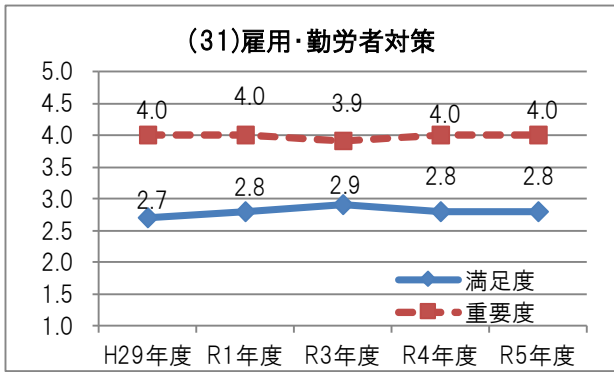
(19)障がい者福祉の推進



(20)児童・家庭福祉の推進



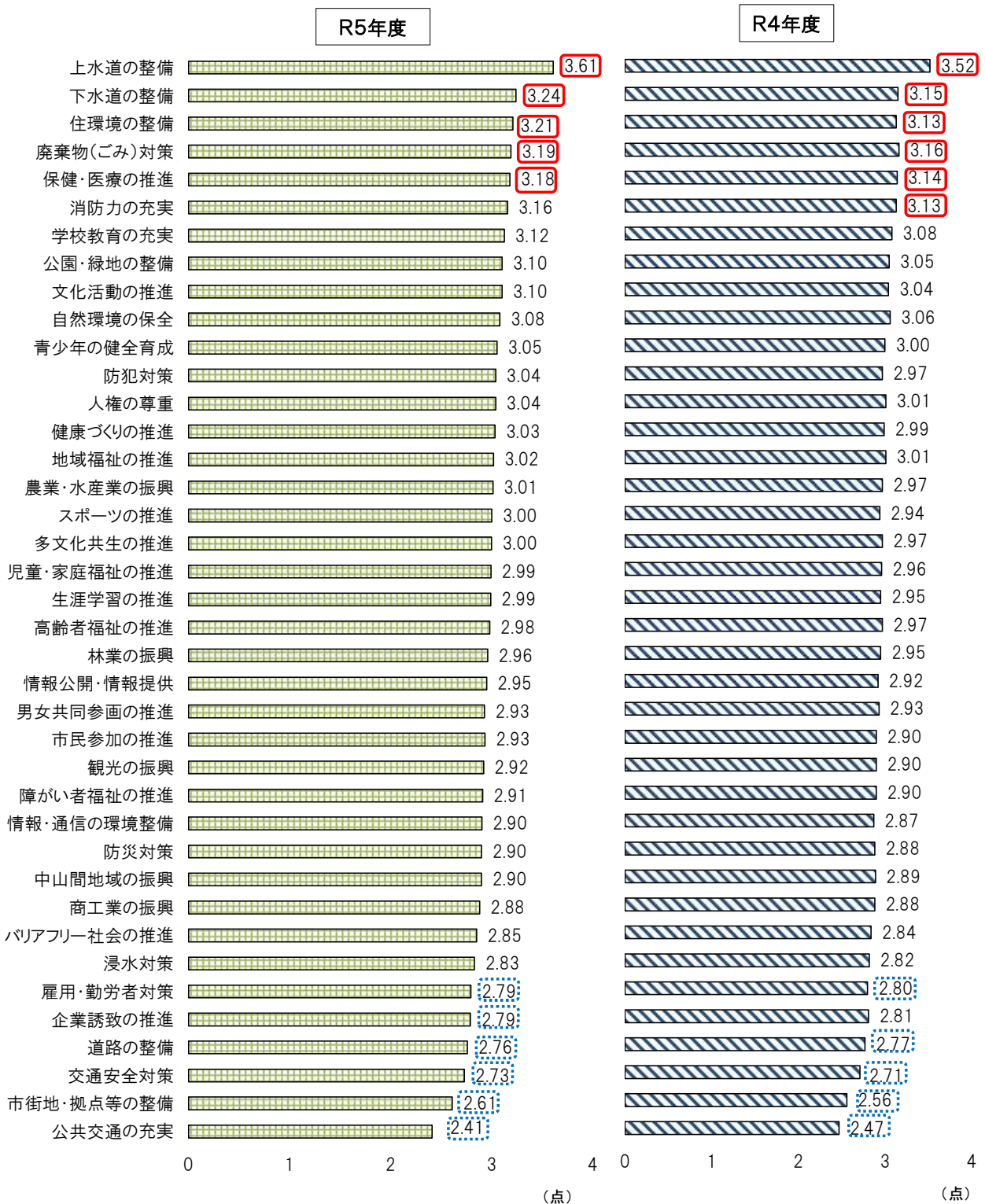




満足度の評価得点が高い上位5項目は赤枠線内 、評価得点が低い下位5項目は青枠線内 となっている。

今回の上位5項目はすべて前回と同様の項目となっており、いずれの項目も満足度は上昇している。下位5項目についてもすべて前回と同様の項目となっている。それらのうち「交通安全対策」「市街地・拠点等の整備」は満足度が上昇、「雇用・勤労者対策」「道路の整備」「公共交通の充実」は低くなっている。

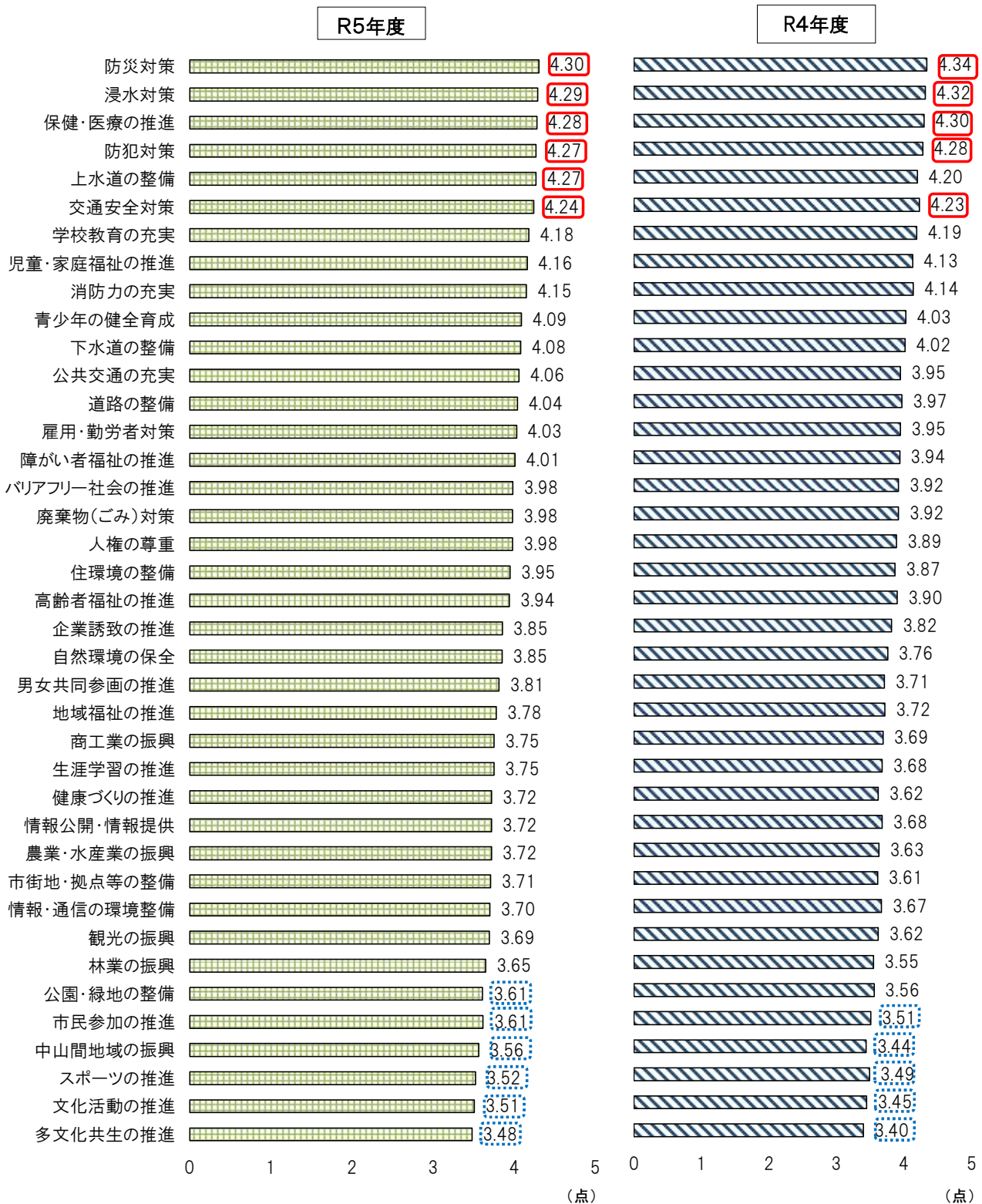
問6 松阪市の政策に対する満足度



重要度の評価得点が高い上位5項目は赤枠線内 、評価得点が低い下位5項目は青枠線内 となっている。

今回「上水道の整備」が新たに上位5項目に入っている。重要度は「防災対策」「浸水対策」「保健・医療の推進」「防犯対策」の4項目で低くなっている。また、下位5項目はすべて前回と同様の項目となっている。重要度はすべての項目で上昇している。

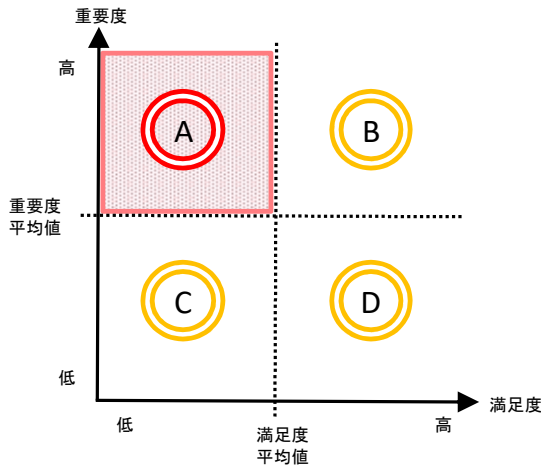
問6 松阪市の政策に対する重要度



39 項目の満足度と重要度から「市民が優先して求めている施策」を検討する。

《分析方法》

算出した満足度と重要度の評価得点をもとに、満足度と重要度をそれぞれ横軸と縦軸にとり、満足度と重要度の平均値を軸として、4つの領域に分割して分析する。



《最重点項目の設定》

重要度が高く、満足度が低い項目は、市民が最も望んでいる最重点項目と考えることができる。

最重点項目の判定基準

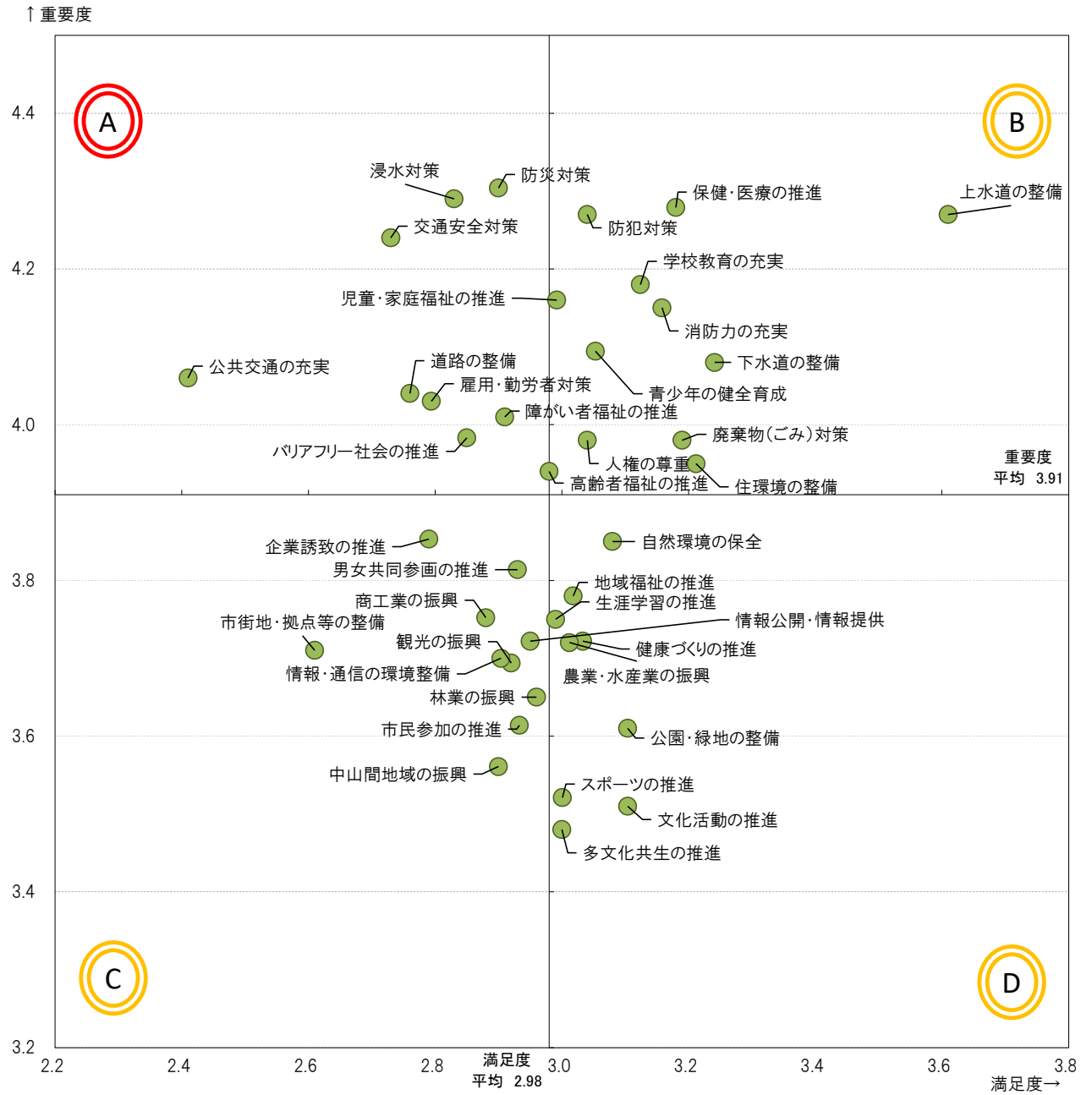
- ・ 満足度⇒平均値を下回る
- ・ 重要度⇒平均値を上回る

《施策項目に対する考え方》

分類

- ① A 満足度が低く、重要度が高い ⇒ 最重点項目（優先すべき施策）
- ② B 満足度が高く、重要度が高い ⇒ これまで通り継続して実施すべき施策
- ③ C 満足度が低く、重要度が低い ⇒ 施策内容等を見直し、検討を要する施策
- ④ D 満足度が高く、重要度が低い ⇒ これまで通り継続し、将来に向けての検討が考えられる施策

満足度と重要度の関係



※この表は P36 の表の数値を用いています。

前頁の方法により、満足度と重要度をまとめると、各項目の分類は下記のとおりとなる。

<p>A 最重点項目(市民が優先して求めている施策)</p> <ul style="list-style-type: none">○ 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)○ 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)○ 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)○ 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)○ 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)○ 働く人がいきがいをもって働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)○ 障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるまちづくり(障がい福祉の推進)○ すべての人が安全で安心して生活できるバリアフリー社会の実現(バリアフリー社会の推進)
<p>B これまで通り継続して実施すべき施策</p> <ul style="list-style-type: none">○ 犯罪をなくし、安全で安心して暮らせるまちづくり(防犯対策)○ 安全で安心しておいしく飲むことができる水の提供(上水道の整備)○ 生活排水の適切な処理による水質保全(下水道の整備)○ 安全で快適に生活できる住環境づくり(住環境の整備)○ ごみを減らしたり、ごみを再利用する取組(廃棄物(ごみ)対策)○ さまざまな災害にすばやく対応できる地域の消防力(消防力の充実)○ どこでも、いつでも安心して病院や診療所にかかれる取組(保健・医療の推進)○ お年寄りの方が地域で安心して暮らせるまちづくり(高齢者福祉の推進)○ 子どもたちがのびのび育つ環境づくり(児童・家庭福祉の推進)○ 子どもたちが安心して教育を受けられる環境づくり(学校教育の充実)○ 子どもや若者がすこやかに成長できるまちづくり(青少年の健全育成)○ 人権が尊重され、安心して幸せに暮らせるまちづくり(人権の尊重)
<p>C 施策内容等を見直し、検討を要する施策</p> <ul style="list-style-type: none">○ 中心市街地の賑わいをつくるまちづくり(市街地・拠点等の整備)○ 森林保全や森林資源の活用促進などの取組(林業の振興)○ 魅力的な中小企業の支援など地域の産業を育てる取組(商工業の振興)○ 企業誘致を促進し雇用の確保に努める取組(企業誘致の推進)○ 地域資源を生かした観光政策(観光の振興)○ 男性と女性が対等の立場で個性と能力を発揮できる社会づくり(男女共同参画の推進)○ 市民と行政との協働を推進するまちづくり(市民参加の推進)○ 中山間地域の地域資源を活用したまちづくり(中山間地域の振興)○ 市民生活の利便性を高める情報通信社会の取組(情報・通信の環境整備)○ 市の情報公開や情報提供を積極的に行う行政体制(情報公開・情報提供)
<p>D これまで通り継続し、将来に向けての検討が考えられる施策</p> <ul style="list-style-type: none">○ 気軽に利用できる憩いの場としての公園や緑地の整備(公園・緑地の整備)○ 森林や河川・海など豊かな自然を守っていく取組(自然環境の保全)○ 元気に楽しく暮らせるよう年齢層に応じた健康づくり(健康づくりの推進)○ さまざまな福祉課題を地域で支え合うまちづくり(地域福祉の推進)○ 生涯にわたる学習環境とその成果を生かせる環境づくり(生涯学習の推進)○ 地域の歴史や芸術文化を生かしたまちづくり(文化活動の推進)○ 気軽にスポーツを行うことができる環境づくり(スポーツの推進)○ 地域の特色を生かした農業・水産業の取組(農業・水産業の振興)○ 外国人住民にも暮らしやすいまちづくり(多文化共生の推進)

最重点項目について前回と比較した結果は以下のとおりとなる。

8つの重点項目をみると、4つのパターンに分かれる。

①『満足度が微増および横ばい（0～0.05以下）』かつ『重要度が微増および横ばい（0～0.05以下）』

- 「交通安全対策」があげられる。

②『満足度が微増および横ばい（0～0.05以下）』かつ『重要度が微減および横ばい（0～0.05以上）』

- 「防災対策」「浸水対策」があげられる。

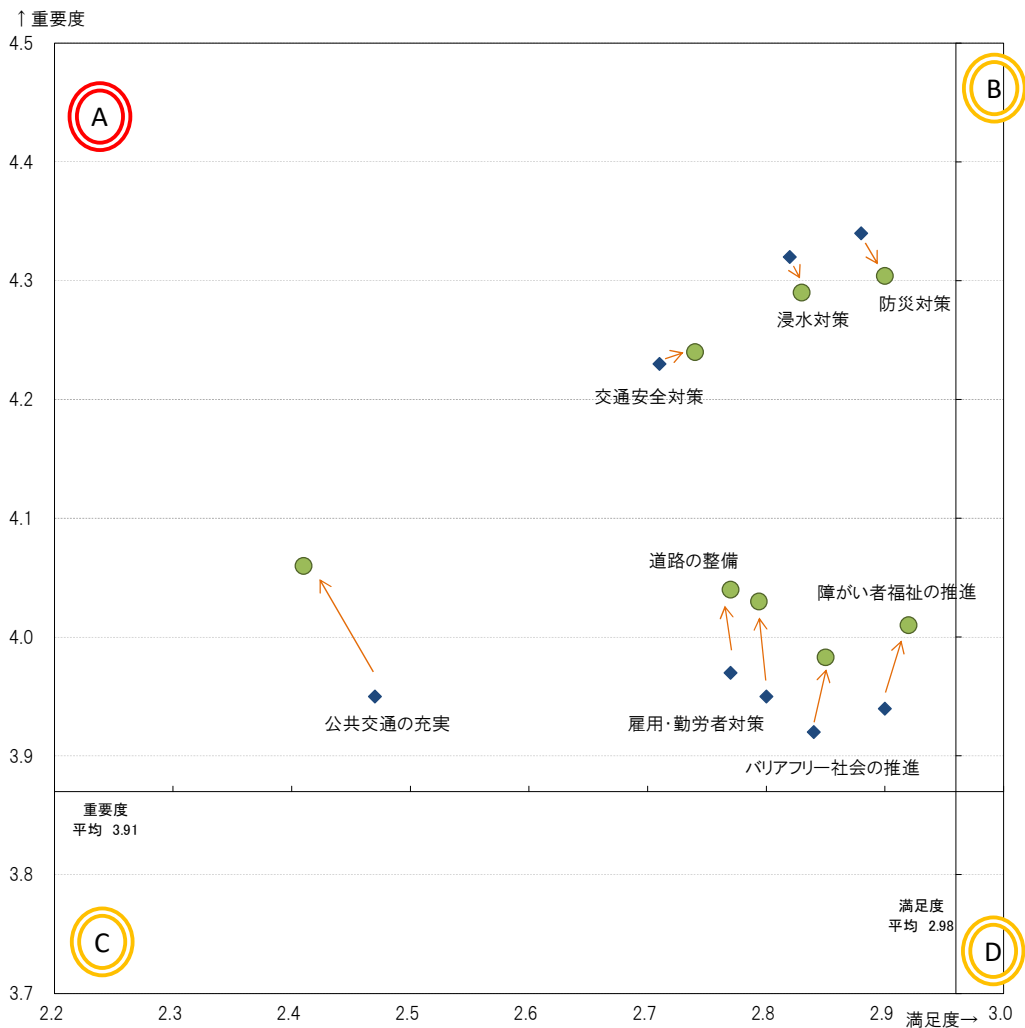
③『満足度が低い』かつ『重要度が高い』

- 「公共交通の充実」があげられる。

④『満足度が微減および横ばい（0～-0.05以上）』かつ『重要度が高い』

- 「道路の整備」「障がい者福祉の推進」「雇用・勤労者対策」「バリアフリー社会の推進」があげられる。

満足度と重要度の関係



※◆前回調査（令和4年度） ●令和5年度調査

ここで、最重点項目について、ニーズを算出して整理する。

《ニーズ得点》

ニーズ得点は、満足度と重要度により、満足度が低くかつ重要度が大きいほど点数が高くなる指標であり、その得点が大きい項目ほど市民のニーズが高いことを示している。

《満足度と重要度の各選択肢に対する得点（ウエイト得点）》

選択肢	満足度	重要度	得点
1	満足	重要	5
2	やや満足	やや重要	4
3	ふつう	ふつう	3
4	やや不満	あまり重要でない	2
5	不満	重要でない	1

《ニーズ得点の算出式》

$$\text{ニーズ得点} = (6 - \text{満足度得点}) \times \text{重要度得点}$$

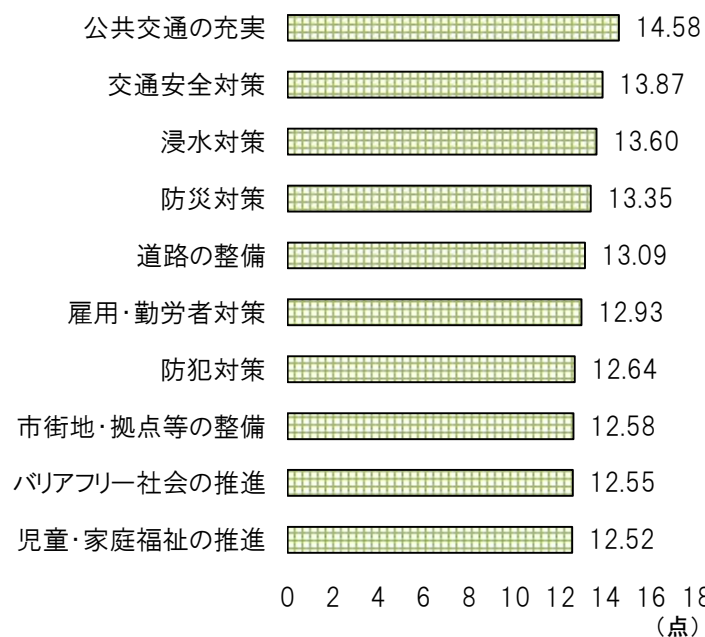
優先順位の判定にあたっては、平均ニーズ得点で行う。

《平均ニーズ得点の算出式》

$$\text{平均ニーズ得点} = \text{ニーズ得点の合計} \div \text{回答数（満足度と重要度の両方が回答された数）}$$

以上の算出方法をもとに、最重点項目について平均ニーズ得点を整理すると、以下のように「公共交通の充実」「交通安全対策」「浸水対策」「防災対策」等のニーズ得点が高くなっている。

問6 松阪市の政策に対するニーズ得点



満足度と重要度から、居住地別に「市民が優先して求めている施策」を検討する。

回答者が居住する町によって、住民自治協議会のブロック別（管内別）に分類している。
※複数の住民自治協議会に跨る町については、便宜的にどちらかのブロックに分類を行った。

①中央第一ブロック

松阪中央住民協議会・幸まちづくり協議会・鈴の森住民自治協議会

②中部ブロック

花岡住民自治協議会

③中央第二ブロック

第二地区まちづくり協議会・神戸まちづくり協議会・徳和住民自治協議会・東住民自治協議会

④北部ブロック

港住民自治協議会・松ヶ崎住民自治協議会・第四地区住民協議会

⑤東部ブロック

あさみ住民自治協議会・掃水住民自治協議会・漕代まちづくり協議会・
西黒部まちづくり協議会・東黒部住民自治協議会・機殿住民自治協議会

⑥南部ブロック

大石地区住民自治協議会・茅広江住民自治協議会・射和まちづくり協議会

⑦西部ブロック

伊勢寺地区住民自治協議会・あざか住民自治協議会・宇気郷住民協議会・
松尾住民自治協議会・大河内地区住民自治協議会

⑧嬉野ブロック（嬉野管内）

嬉野宇気郷住民協議会・中郷まちづくり協議会・豊地まちづくり協議会・
嬉野中川まちづくり協議会・豊田住民自治協議会・中原まちづくり協議会

⑨三雲ブロック（三雲管内）

米ノ庄住民自治協議会・天白まちづくり協議会・鵠住民自治協議会・おのえ住民協議会

⑩飯南ブロック（飯南管内）

有間野区住民自治協議会・粥見住民自治協議会・仁柿住民自治協議会・柿野住民自治協議会

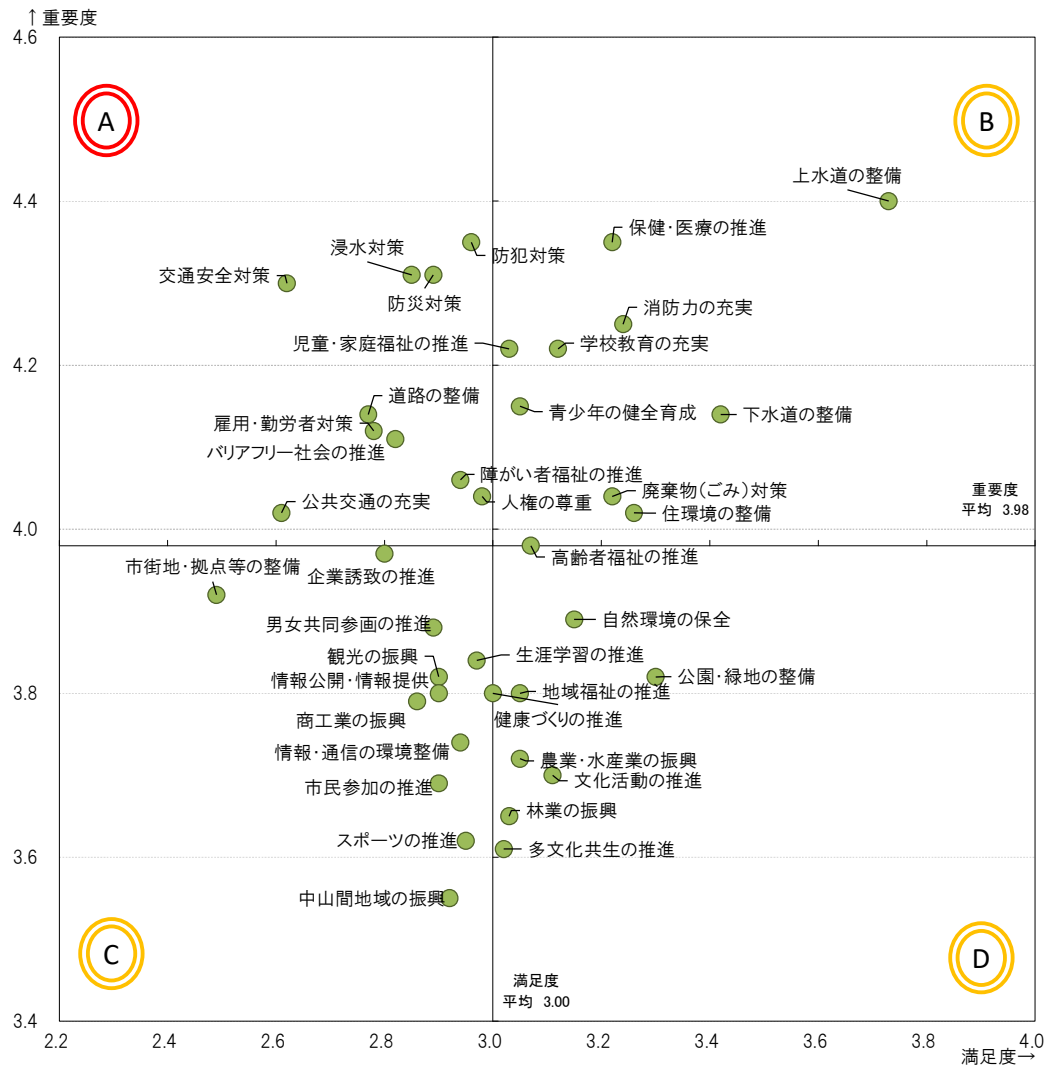
⑪飯高ブロック（飯高管内）

宮前まちづくり協議会・川俣住民自治協議会・森住民自治協議会・波瀬むらづくり協議会

《中央第一》

湊町、白粉町、日野町、新町、新座町、殿町、魚町、中町、中町六丁目、本町、西町、川井町、黒田町、京町、京町一区、桜町、末広町一丁目、泉町、五月町、内五曲町、大黒田町、船江町、塚本町、曲町、田牧町、井村町、外五曲町、西之庄町

満足度と重要度の関係



A

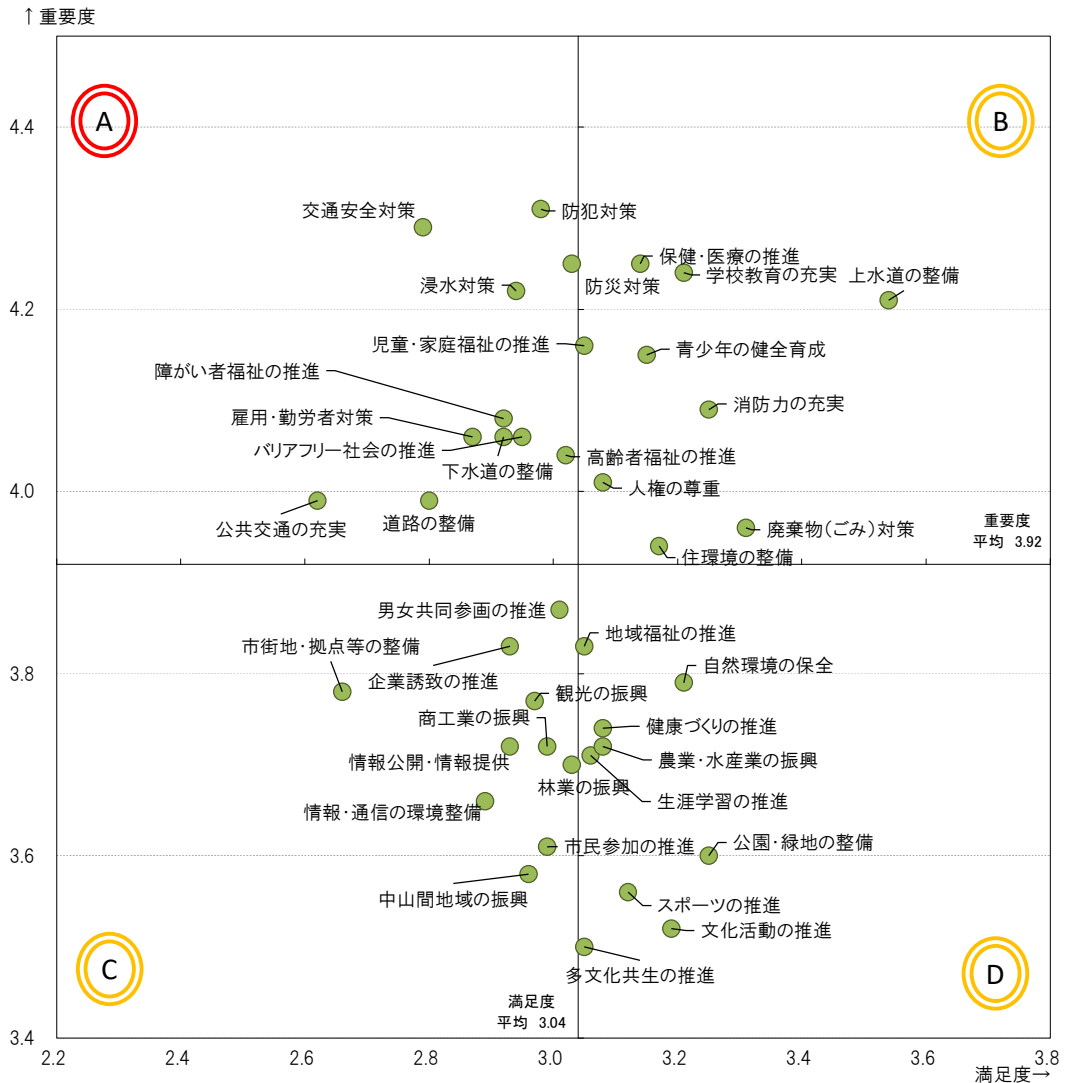
最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 犯罪をなくし、安全で安心して暮らせるまちづくり(防犯対策)
- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)
- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)
- 働く人がいきがいをもって働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)
- すべての人が安全で安心して生活できるバリアフリー社会の実現(バリアフリー社会の推進)
- 障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるまちづくり(障がい福祉の推進)
- 人権が尊重され、安心して幸せに暮らせるまちづくり(人権の尊重)
- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)

《中部》

駅部田町、小黑田町、山室町、田村町、宝塚町、御殿山町、光町、五反田町一丁目、五反田町二丁目、五反田町三丁目、五反田町四丁目、五反田町五丁目、広陽町、木の郷町

満足度と重要度の関係



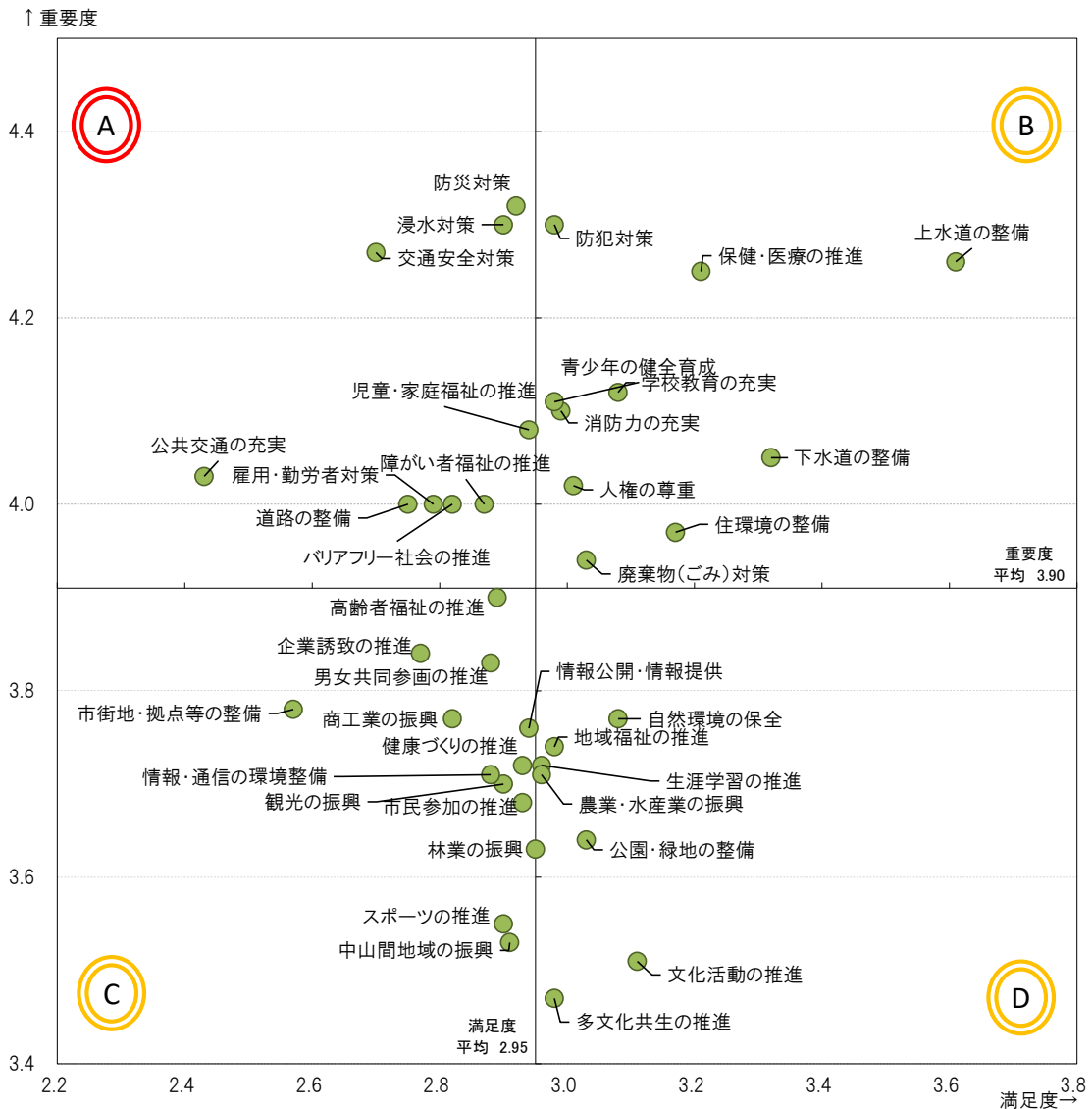
A 最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 犯罪をなくし、安全で安心して暮らせるまちづくり(防犯対策)
- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)
- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- 障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるまちづくり(障がい福祉の推進)
- 働く人がいきがいをもって働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)
- 生活排水の適切な処理による水質保全(下水道の整備)
- すべての人が安全で安心して生活できるバリアフリー社会の実現(バリアフリー社会の推進)
- お年寄りの方が地域で安心して暮らせるまちづくり(高齢者福祉の推進)
- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)

《中央第二》

愛宕町一丁目、愛宕町二丁目、愛宕町三丁目、愛宕町四丁目、愛宕町、挽木町、平生町、五十鈴町、春日町一丁目、春日町二丁目、春日町三丁目、南町、長月町、茶与町、東町、宮町、清生町、幸生町、垣鼻町、大津町、田原町、久保町、下村町、上川町、虹が丘町、南虹が丘町

満足度と重要度の関係



A

最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)
- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)
- 働く人がいきがいをもって働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)
- すべての人が安全で安心して生活できるバリアフリー社会の実現(バリアフリー社会の推進)
- 障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるまちづくり(障がい福祉の推進)
- お年寄りの方が地域で安心して暮らせるまちづくり(高齢者福祉の推進)

《北部》

鎌田町、朝日町、朝日町一区、石津町、荒木町、郷津町、高町、若葉町、大口町、中央町、末広町二丁目、久保田町、大塚町、大平尾町、新松ヶ島町、町平尾町、獺師町、松崎浦町、松ヶ島町、六軒町

満足度と重要度の関係



A

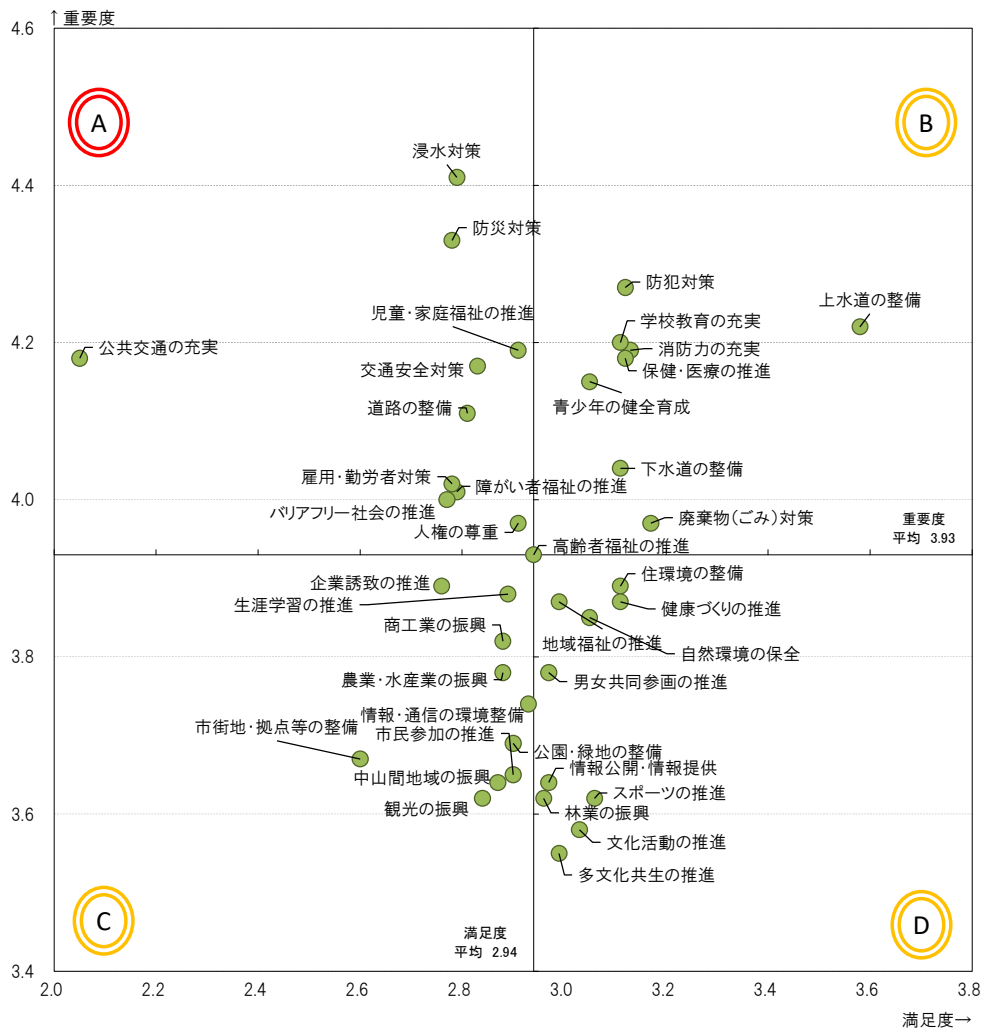
最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)
- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)
- 働く人がいきがいをもち働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)
- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)
- すべての人が安全で安心して生活できるバリアフリー社会の実現(バリアフリー社会の推進)

《東部》

朝田町、立田町、和屋町、上七見町、下七見町、新屋敷町、古井町、西野々町、佐久米町、大宮田町、井口中町、腹太町、六根町、保津町、魚見町、新開町、川島町、東久保町、西黒部町、松名瀬町、高須町、東黒部町、柿木原町、土古路町、出間町、大垣内町、蓮花寺町、神守町、牛草町、垣内田町、乙部町、早馬瀬町、目田町、横地町、法田町、伊勢場町、稲木町、高木町、山添町、安楽町、山下町、豊原町、櫛田町、清水町、菅生町

満足度と重要度の関係



A

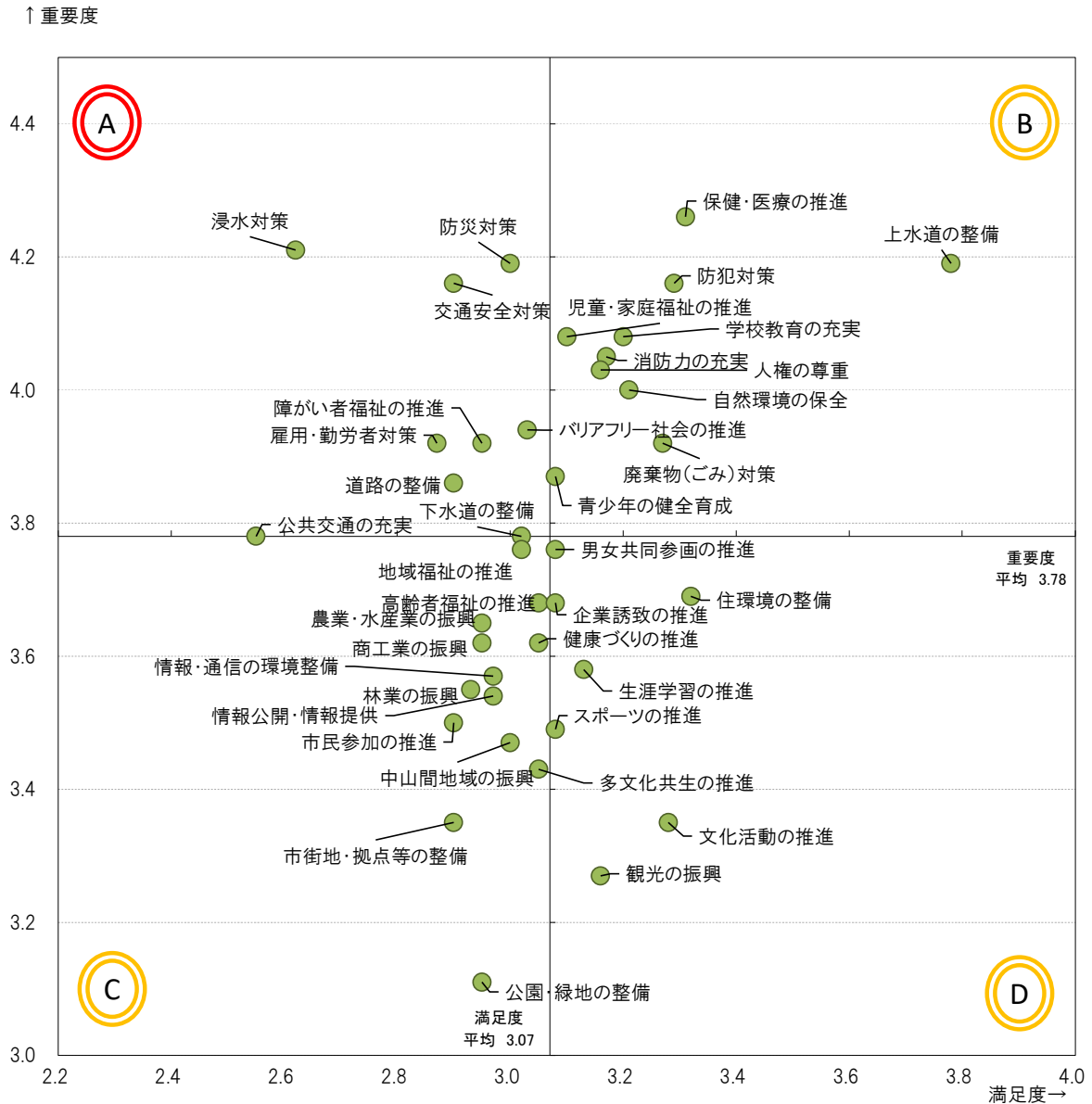
最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)
- 子どもたちがのびのび育つ環境づくり(児童・家庭福祉の推進)
- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)
- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)
- 働く人がいきがいをもち働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)
- 障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるまちづくり(障がい福祉の推進)
- すべての人が安全で安心して生活できるパリアフリー社会の実現(パリアフリー社会の推進)
- 人権が尊重され、安心して幸せに暮らせるまちづくり(人権の尊重)
- お年寄りの方が地域で安心して暮らせるまちづくり(高齢者福祉の推進)

《南部》

六呂木町、小片野町、大石町、茅原町、広瀬町、御麻生園町、庄町、阿波曾町、射和町、中万町、八太町、上蛸路町、下蛸路町

満足度と重要度の関係



A

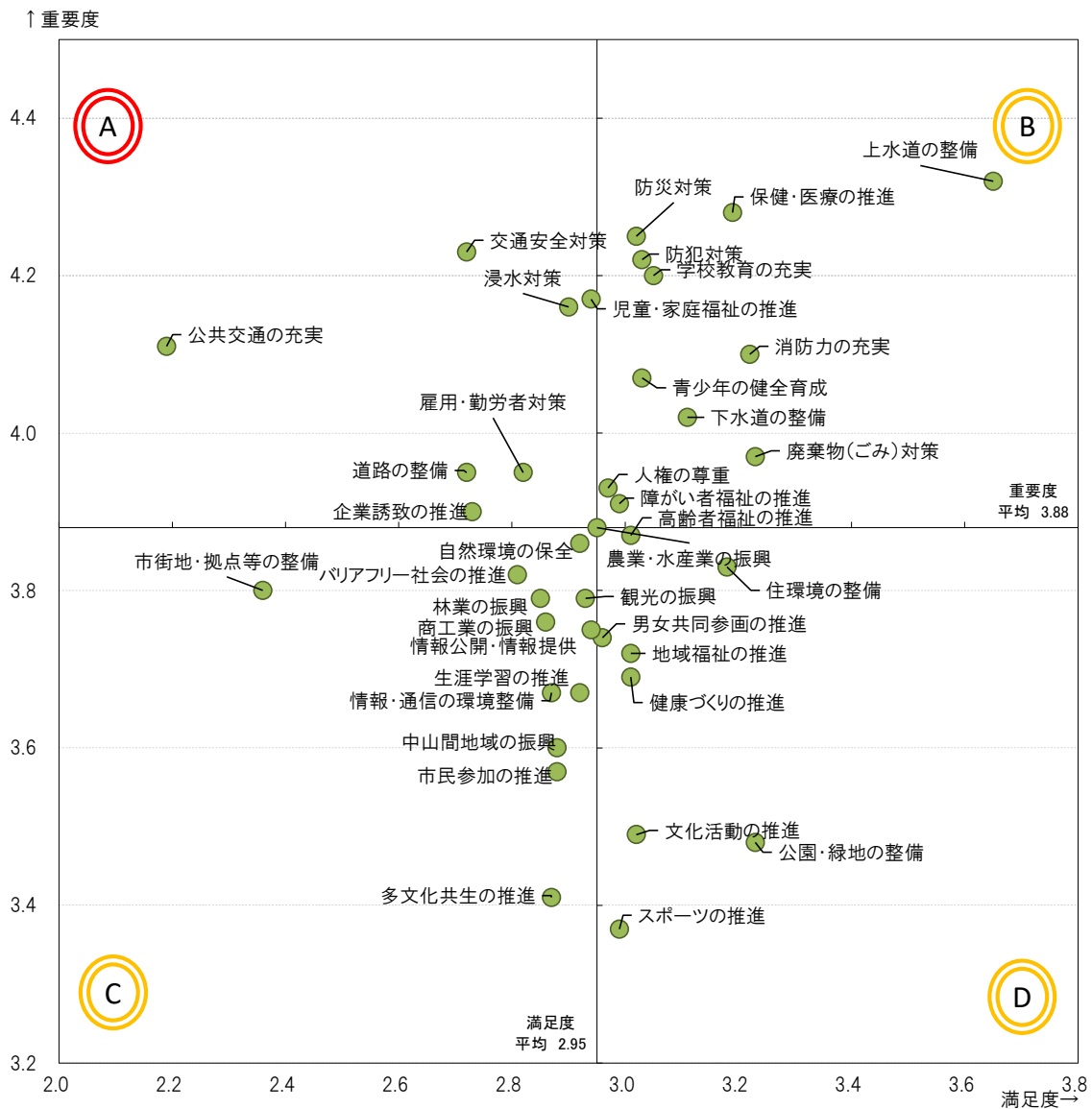
最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)
- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 働く人がいきがいをもって働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)
- 障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるまちづくり(障がい福祉の推進)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)
- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)
- 生活排水の適切な処理による水質保全(下水道の整備)
- すべての人が安全で安心して生活できるバリアフリー社会の実現(バリアフリー社会の推進)

《西部》

伊勢寺町、八重田町、深長町、岩内町、野村町、殿村町、日丘町、大足町、阿形町、藤之木町、岡本町、立野町、丹生寺町、西野町、岡山町、平成町、小野町、大阿坂町、小阿坂町、美濃田町、柚原町、後山町、飯福田町、与原町、桂瀬町、笹川町、大河内町、矢津町、勢津町、辻原町、阪内町

満足度と重要度の関係

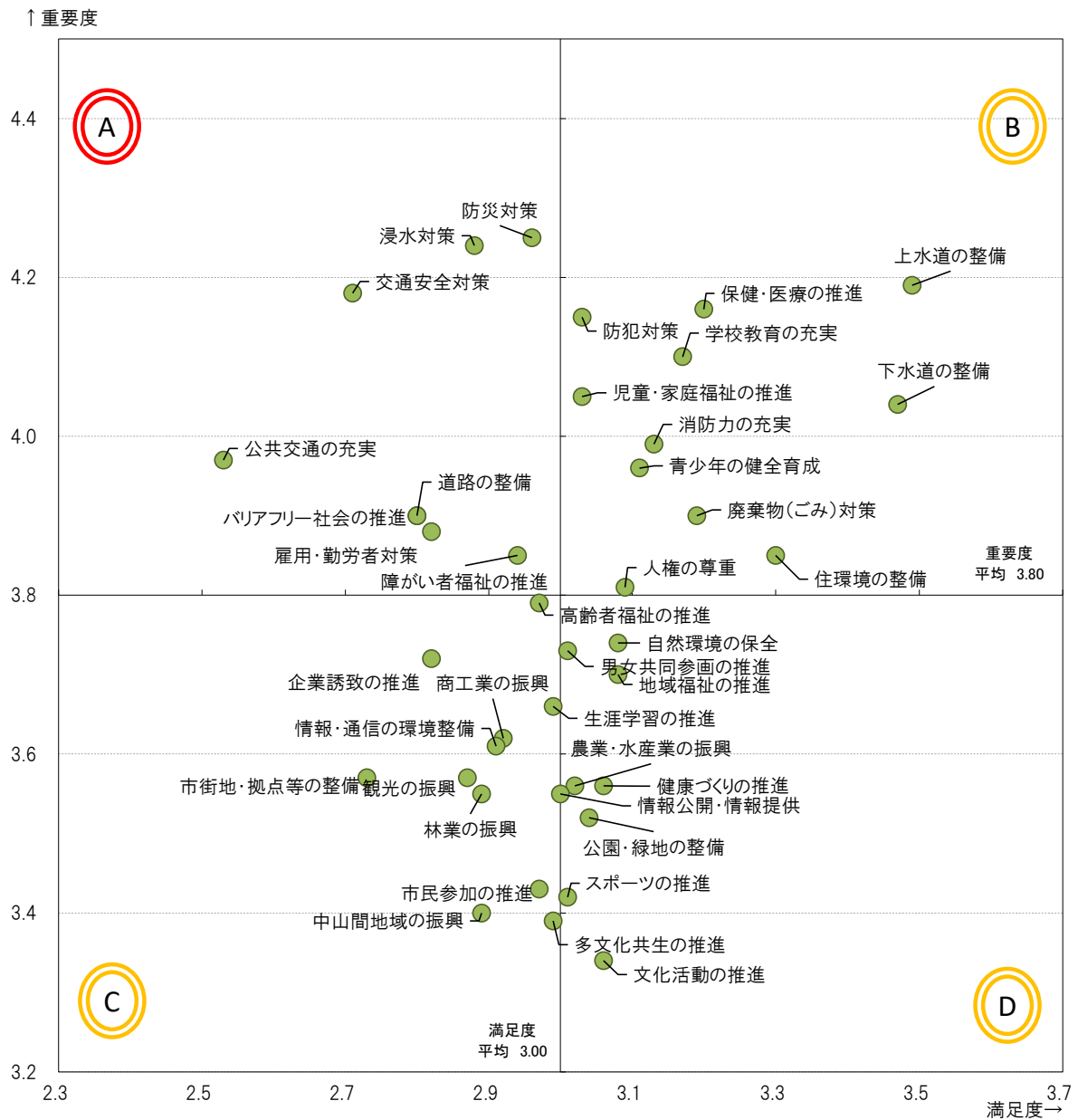


A 最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)
- 働く人がいきがいをもって働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)
- 企業誘致を促進し雇用の確保に努める取組(企業誘致の推進)
- 子どもたちがのびのび育つ環境づくり(児童・家庭福祉の推進)

《嬉野管内》

満足度と重要度の関係



A

最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)
- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)
- すべての人が安全で安心して生活できるバリアフリー社会の実現(バリアフリー社会の推進)
- 働く人がいきがいて働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)
- 障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるまちづくり(障がい福祉の推進)

≪三雲管内≫

満足度と重要度の関係



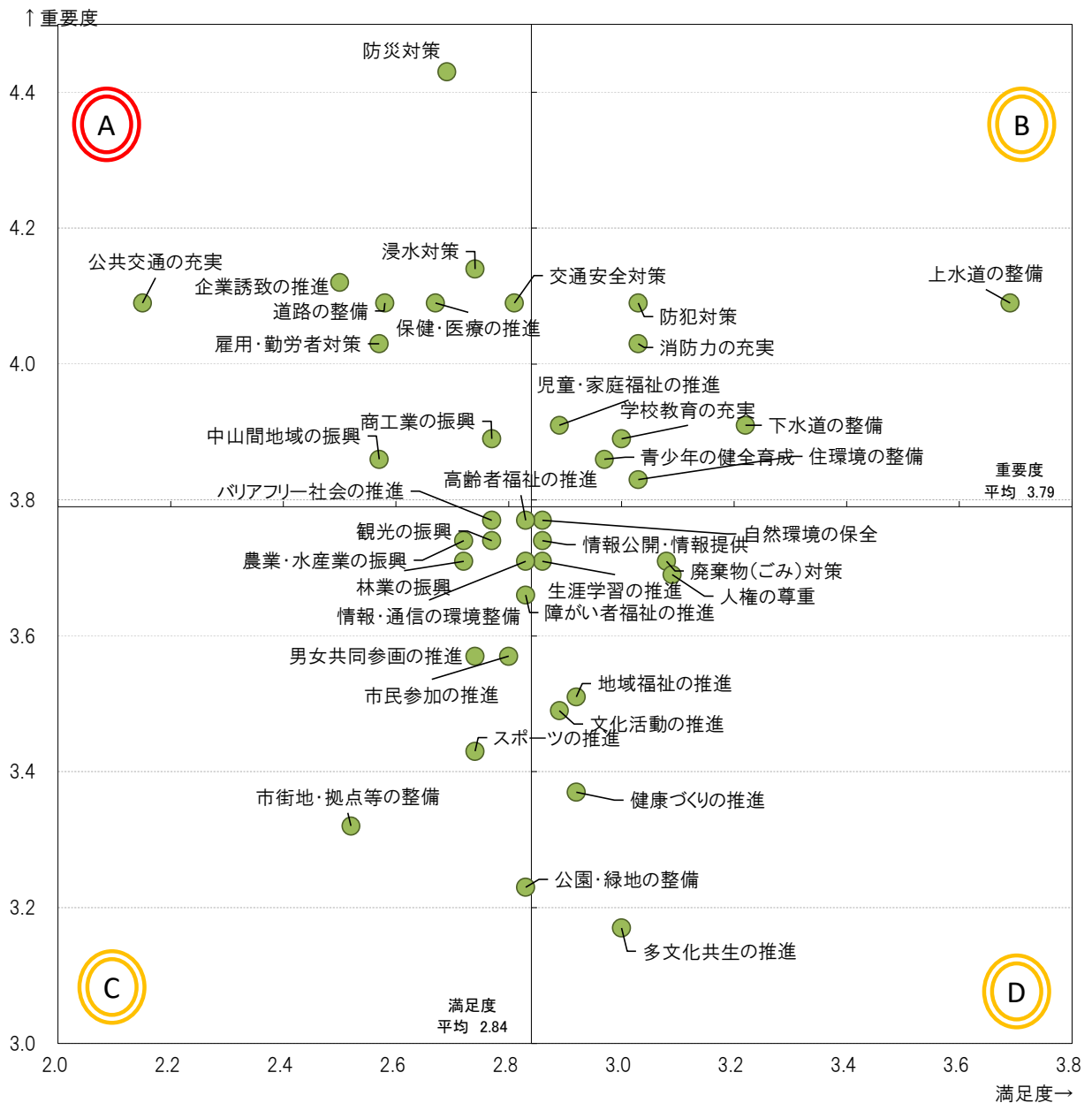
A

最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)
- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 子どもたちがのびのび育つ環境づくり(児童・家庭福祉の推進)
- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)
- 働く人がいきがいをもって働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)
- 障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるまちづくり(障がい福祉の推進)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)
- すべての人が安全で安心して生活できるバリアフリー社会の実現(バリアフリー社会の推進)

「飯南管内」

満足度と重要度の関係



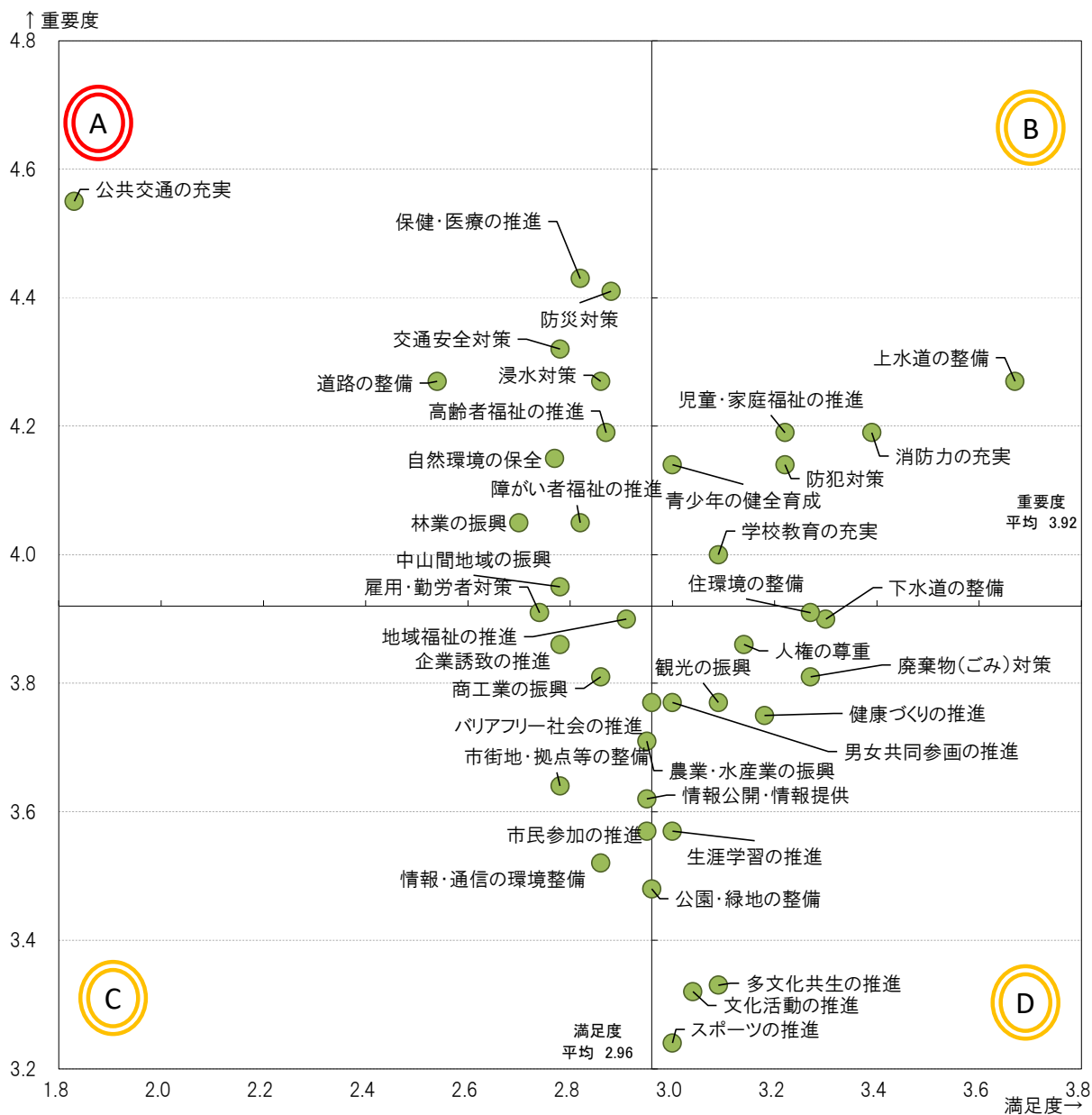
A

最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)
- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- 企業誘致を促進し雇用の確保に努める取組(企業誘致の推進)
- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)
- どこでも、いつでも安心して病院や診療所にかかる取組(保健・医療の推進)
- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 働く人がいきがいをもって働ける魅力ある環境づくり(雇用・勤労者対策)
- 魅力的な中小企業の支援など地域の産業を育てる取組(商工業の振興)
- 中山間地域の地域資源を活用したまちづくり(中山間地域の振興)

「飯高管内」

満足度と重要度の関係



A

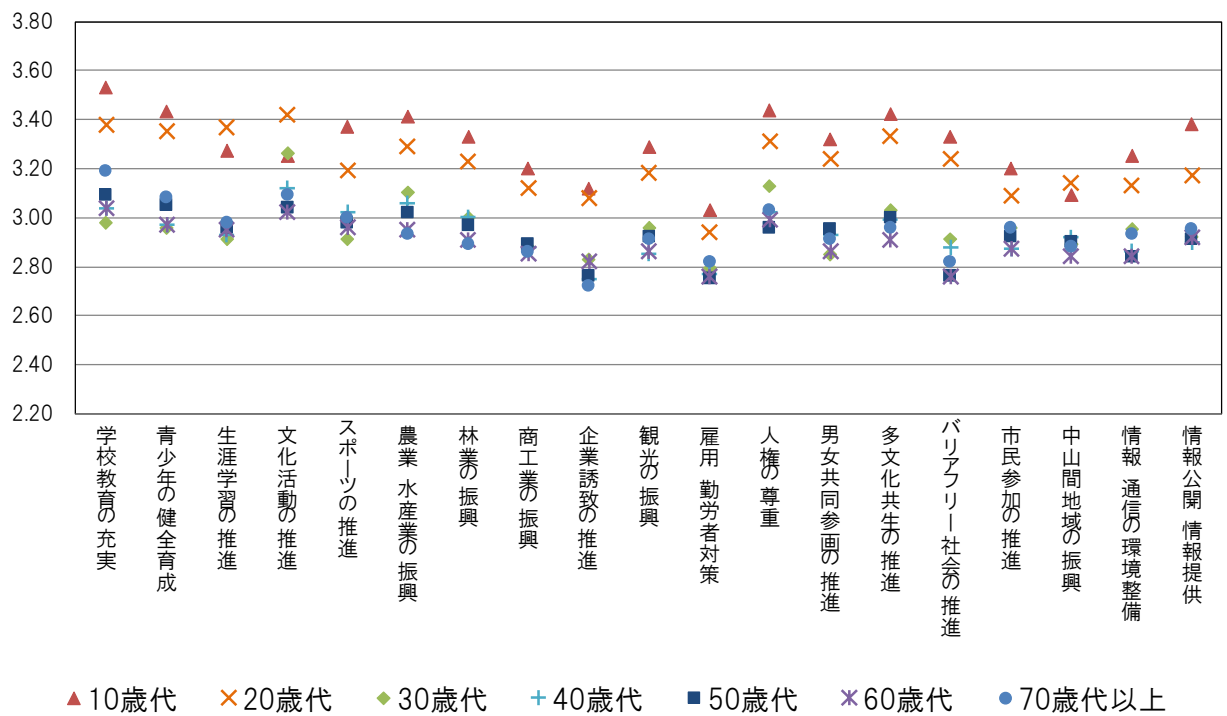
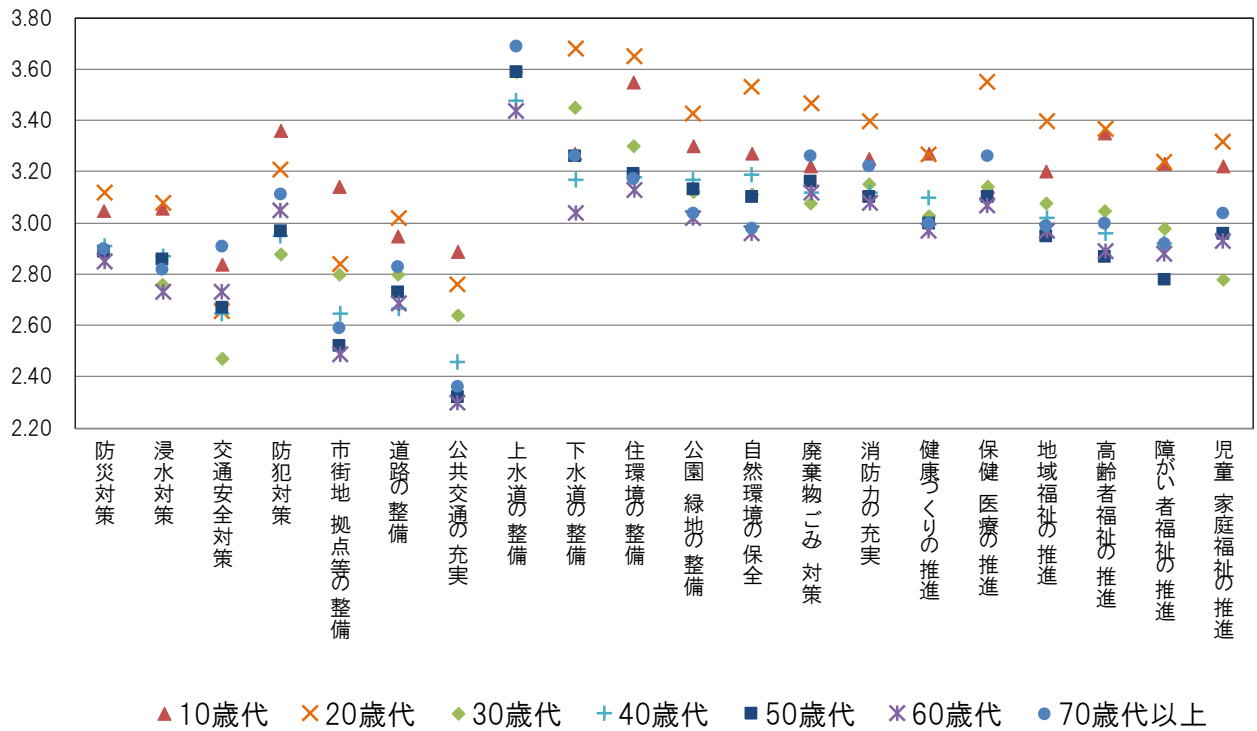
最重点項目(市民が優先して求めている施策)

- 地域における多様な移動手段の確保(公共交通の充実)
- どこでも、いつでも安心して病院や診療所にかかる取組(保健・医療の推進)
- 地震や台風などの災害に強いまちづくり(防災対策)
- 交通事故のないまちづくり(交通安全対策)
- 安全で快適に利用できる道路づくり(道路の整備)
- 浸水被害の軽減に向けた河川改修や雨水排水施設の整備(浸水対策)
- お年寄りの方が地域で安心して暮らせるまちづくり(高齢者福祉の推進)
- 森林や河川・海など豊かな自然を守っていく取組(自然環境の保全)
- 森林保全や森林資源の活用促進などの取組(林業の振興)
- 障がいを持つ方が地域で安心して暮らせるまちづくり(障がい福祉の推進)
- 中山間地域の地域資源を活用したまちづくり(中山間地域の振興)

年代別にみた 39 項目の満足度と重要度は以下のとおりである。

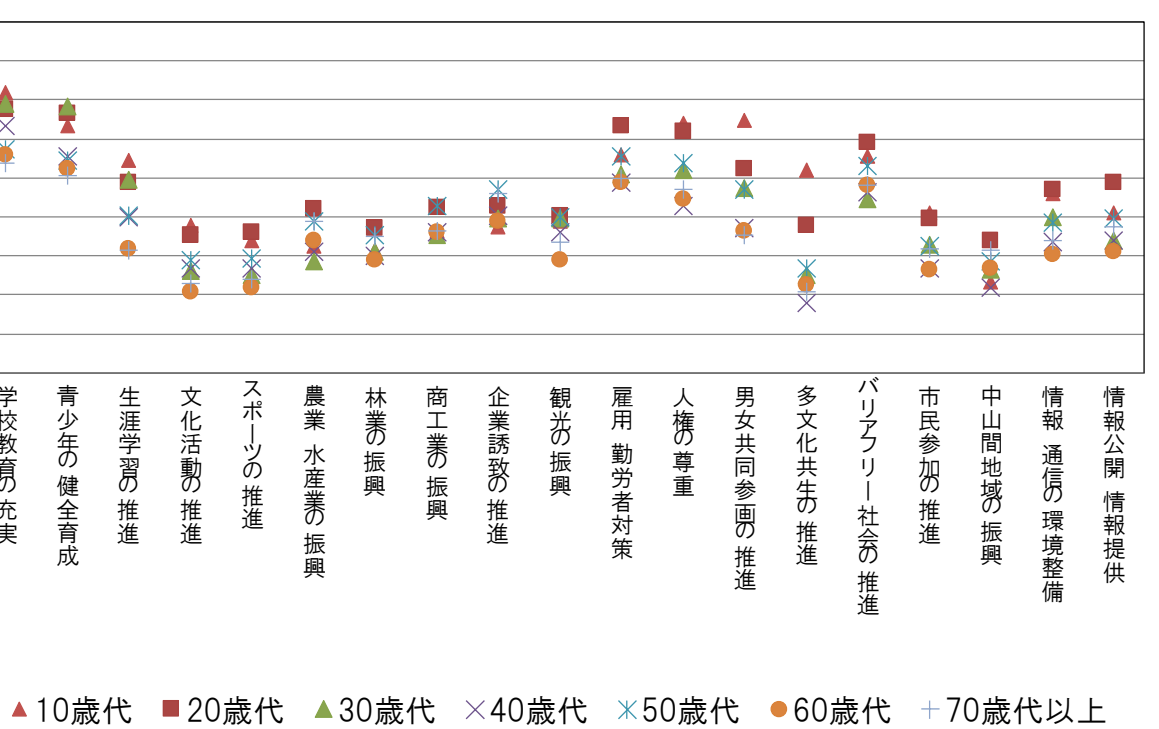
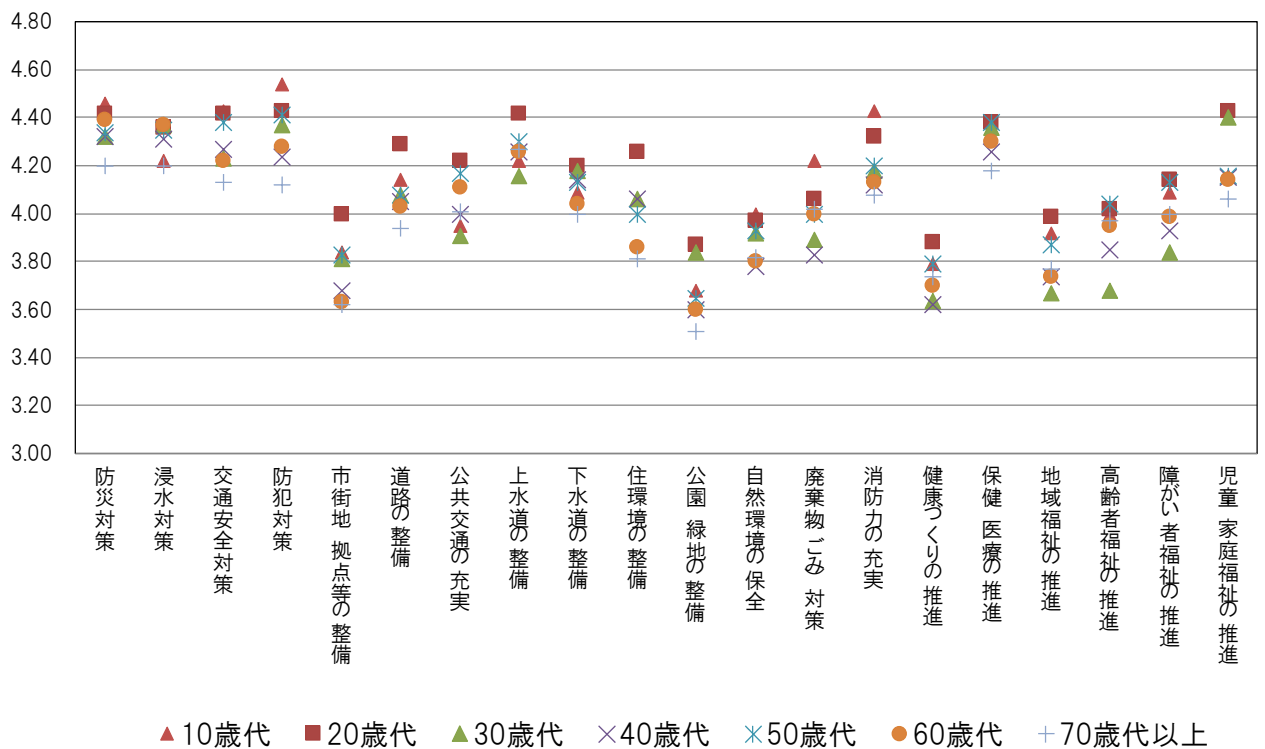
《年代別 満足度》

問 6 年代別 満足度



《年代別 重要度》

問6 年代別 重要度



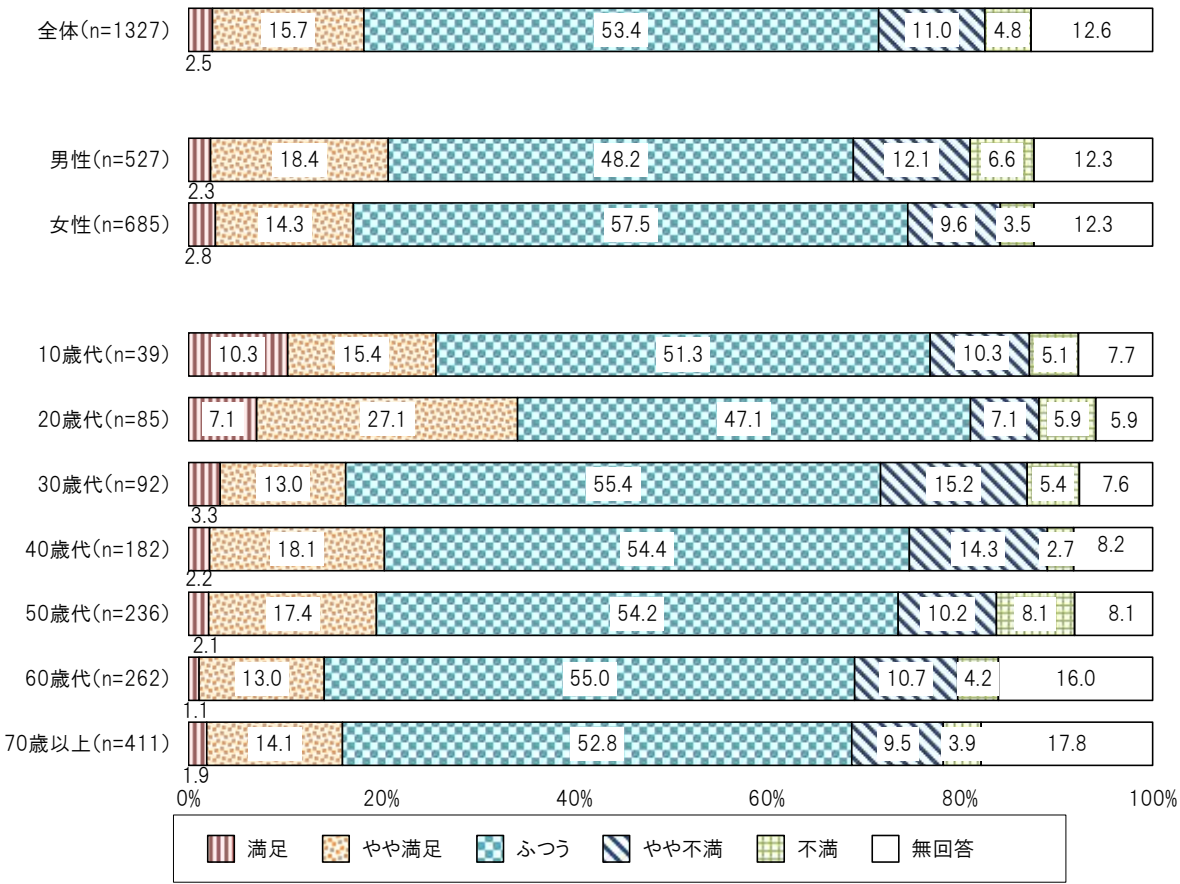
問7 あなたは松阪市の政策に対して、総合的にみてどのように感じていますか。(〇は1つだけ)

「ふつう」が53.4%と最も高く、次いで「やや満足」が15.7%、「やや不満」が11.0%となっている。

性別にみると、「満足」「やや満足」の合計の割合は、男性が20.7%、女性が17.1%で男性の方が女性よりも3.6ポイント高くなっている。

年代別にみると、「満足」「やや満足」の合計の割合は20歳代で最も高く34.2%となっており、30歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では、20%を下回っている。

問7 松阪市の政策を総合的にみたときの満足度



前回と比較すると、「満足」「やや満足」の合計の割合は前回は17.6%であったのに対し今回は18.2%と0.6ポイント高くなっている。

問7 松阪市の政策を総合的にみたときの満足度

